令和6年度

沖縄市水道事業会計及び下水道事業会計 決 算 審 査 意 見 書



沖縄市監査委員

沖 市 監 第 815004 号 令 和 7 年 8 月 15 日

沖縄市長 花城 大輔 様

沖縄市監査委員 仲 原 親 良

同 源河朝治

同 宮 城 浩

令和6年度沖縄市水道事業会計及び下水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、審査に付された令和6年度 沖縄市水道事業会計及び下水道事業会計の決算審査をしたので、その結果を 別紙のとおり意見として提出します。

目 次

第1	監査基準に準拠している旨 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第 2	審査の種類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第3	審査の対象 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第 4	審査の着眼点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第 5	審査の実施内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1	審査の主な内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	審査の期間及び場所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第 6	審査の結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
水道	事業会計	2
1	決算諸表 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2
2	業務の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1) 業務実績 ······	2
	(2) 予算執行状況 ······	3
	① 収益的収入及び支出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	② 資本的収入及び支出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	経営状況 ••••••	4
	(1) 経営成績	4
	① 経営比率 ······	4
	② 施設の利用状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	③ 労働生産性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(2) 財政状態 ······	6
	① 財務比率 ·····	6
	② 資金収支状況 ······	7
	③ キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	④ 資産の運用状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	⑤ 企業債の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(3) 建設改良事業等 ·····	8
	① 施設の経年状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	② 管路の経年化と更新の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

審査意見 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
参考資料 (別表)
下水道事業会計 20
1 決算諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
2 業務の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
(1) 業務実績 20
(2) 予算執行状況 ······ 21
① 収益的収入及び支出 ・・・・・・・・・・・・・ 21
② 資本的収入及び支出 ・・・・・・・・・・・・・ 21
3 経営状況22
(1) 経営成績 22
① 経営比率
② 労働生産性 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
(2) 財政状態 ······ 23
① 財務比率 ・・・・・・・・・・・・・・・ 23
② 資金収支状況 ・・・・・・・・・・・・・・・ 24
③ キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・ 25
④ 資産の運用状況 ・・・・・・・・・・・・・・ 25
⑤ 企業債及び他会計借入金の状況 ・・・・・・・・・ 26
(3) 建設改良事業等 ····· 26
① 施設の経年状況 ・・・・・・・・・・・・・ 26
② 管渠の老朽化状況 ・・・・・・・・・・・・・ 26
審査意見
参考資料 (別表) ・・・・・・・・・・・・・・・ 28

凡例

- (1) 文及び各表中に表示する比率は、原則として小数点以下第3位を四捨五入した。したがって、合計と内訳の計、差引数値等が一致しない場合がある。
- (2) 文及び各表中の負数は「△」で表示した。また、「一」は該当数値なし、または、比率で計算不納として扱う。
- (3) 文中に用いるポイントとは、パーセンテージ間または指数間の差引数値である。

令和6年度沖縄市水道事業会計及び下水道事業会計決算審査意見書

第1 監査基準に準拠している旨

監査委員は、沖縄市監査基準(令和2年3月26日決裁)に準拠して審査を 実施した。

第2 審査の種類

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づく決算審査

第3 審査の対象

令和6年度水道事業会計及び下水道事業会計決算

第4 審査の着眼点(評価項目)

- ・決算その他関係書類が法令等に適合し、かつ決算の計数は正確であるか
- ・財務諸表は経営成績及び財務状態を適正に表示しているか
- ・経営活動は合理的かつ能率的に行われているか

第5 審査の実施内容

審査にあたっては、決算書類及び決算附属書類が事業年度の経営成績及び 財務状態を適正に表示しているかを検証するため、関係諸帳簿と照合・検算を 行うとともに、関係職員からの説明を聴取した。

なお、事業の経営成績及び財務状態の動向を把握するため、計数の分析を行った。

1 審査の主な内容

- (1) 事務局職員による予備審査
- (2) 監査委員による審査

2 審査の期間及び場所

- (1) 審査期間: 令和7年6月4日~令和7年8月15日
- (2) 審查場所:監查室(本庁地下2階)
- (3) 関係職員からの聴取(場所):令和7年7月25日(沖縄市上下水道局)

第6 審査の結果

審査の結果については、次のとおりである。

水道事業会計

水道事業会計

1 決算諸表

審査に付された決算書類及び決算附属書類は、法令等に準拠して作成されており、関係諸帳簿との 照合・検算の結果、令和7年3月31日現在における事業の経営成績及び財政状態を適正に表示してい ると認められる。

2 業務の概要

(1) 業務実績

令和6年度の業務実績は、次表のとおりである。

給水人口は、前年度と比べると 540 人減少の 141,346 人、給水戸数については 742 戸増加の 67,601 戸となっており、行政区域内人口 141,346 人に対する普及率は 100%を維持している。

有収水量は 16,568,795 ㎡となっており、前年度に比べて 379,636 ㎡減少して、有収率は 0.18 ポイント減少で 95.9%となっている。

供給単価は 178.55 円/㎡で、前年度比で 0.43 円下回っており、給水原価 185.85 円/㎡を 7.3 円下回っている。また、建設改良工事等による送配水管の総延長は 589,185.11mに達している。

業務実績表(抜粋)

区	区 分		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較		
			20	中亚	71/1144/皮	中和3十戌	市和0十尺	増減値	増減率
給	水	人	口	人	142,351	141,886	141,346	△540	△0.38
給	水	戸	数	戸	66,054	66,859	67,601	742	1.11
給	ス	K	量	m³	17,485,515	17,639,436	17,277,752	△361,684	$\triangle 2.05$
有	収	水	量	m³	16,433,461	16,948,431	16,568,795	$\triangle 379,636$	△2.24
(瓦	問有	収水量	量)	m³	14,494,855	14,744,545	14,571,087	△173 , 458	△1.18
(基	地有	収水量	量)	m³	1,938,606	2,203,886	1,997,708	△206,178	△9.36
有	Ц	Z	率	%	93.98	96.08	95.90	△0.18	△0.19
供	給	単	価	円/㎡	166.69	178.98	178.55	△0.43	△0.24
給	水	原	価	円/㎡	180.58	172.16	185.85	13.69	7.95
送西	己水管	曾総列	£ 長	m	582,845.91	587,469.11	589,185.11	1,716.00	0.29

(2) 予算執行状況

① 収益的収入及び支出

(単位:円、%)

	科 目	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	
	付	中和J十度 中和0十度		増減額	増減率
	第1款 水道事業収益	3, 553, 930, 219	3, 493, 771, 159	$\triangle 60, 159, 060$	△1.69
収	第1項 営 業 収 益	3, 336, 670, 758	3, 256, 882, 438	\triangle 79, 788, 320	△2.39
入	第2項 営業外収益	217, 252, 872	236,888,721	19,635,849	9.04
	第3項 特 別 利 益	6,589	0	△6,589	△100.00
	第1款 水道事業費用	3, 312, 332, 697	3, 486, 943, 940	174,611,243	5.27
支	第1項 営 業 費 用	3, 308, 881, 289	3,485,054,089	176, 172, 800	5.32
出	第2項 営業外費用	3, 250, 824	1,662,235	$\triangle 1,588,589$	△48.87
	第3項 特 別 損 失	200,584	227,616	27,032	13.48
	収 支 差 引 額	241,597,522	6,827,219	$\triangle 234,770,303$	△97.17

*消費税込み

本年度の収益決算額は 3,439,771,159 円で、決算額の主なものは、営業収益 3,256,882,438 円のうち、水道使用料の給水収益 3,198,394,957 円。営業外収益 236,888,721 円のうち、長期前受金戻入 176,141,874 円である。費用決算額は 3,486,943,940 円で、決算額の主なものとして、営業費用 3,485,054,089 円のうち、浄水購入費 2,114,779,414 円である。

② 資本的収入及び支出

(単位:円、%)

	科 目 令和5年度		公和5 年度	令和6年度	対前年度比	対		
	1 1			Ħ	中和9十段	市和0平度	増減額	増減率
	第1款	資本的場	又入		190, 192, 000	281,996,271	91,804,271	48.27
1177	第1項	補	助	金	172,818,000	195,510,000	22,692,000	13.13
収入	第3項	工事	負	担 金	17,374,000	15,057,700	$\triangle 2,316,300$	△13.33
	第4項	固定資	資産売	却代金	0	0	0	-
	第6項	投資	貸	還 金	0	71,428,571	71,428,571	_
	第1款	資本的	支出		836,013,059	1, 124, 178, 395	288, 165, 336	34.47
+	第1項	建設	改改	良 費	687,916,917	683,823,043	△4,093,874	$\triangle 0.60$
支出	第2項	企業	債 償	貫還 金	48,096,142	33,655,352	\triangle 14, 440, 790	△30.02
	第3項	国庫	補助說	反還金	0	0	0	-
	第4項	投		資	100,000,000	406,700,000	306,700,000	306.70
	収 支	差	引	額	$\triangle 645,821,059$	△842, 182, 124	△196,361,065	△30.40

*消費税込み

本年度の収入決算額は 281,996,271 円、支出決算額は 1,124,178,395 円であるが、資本的支出額における建設改良費のうち、非現金支出の賞与等引当金計上額 3,549,000 円を除くと、838,633,124 円の収入不足となる。この不足額は、減債積立金 33,655,352 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 36,859,165 円及び過年度分損益勘定留保資金 768,118,607 円で補てんし、決算している。

地方公営企業法第 26 条の規定により翌年度へ繰り越した額は、建設改良費 186,148,000 円で、美 里仲原町・古謝地内配水管布設工事、泡瀬地内配水管布設工事(その 10)、泡瀬・桃原地内配水管 布設工事、南桃原地内配水管布設工事の 4 件である。

3 経営状況

(1) 経営成績

令和6年度の経営成績の推移は、次表のとおりである。

本年度の経営成績は、経常収益 3,222,448,321 円に対し経常費用は 3,255,520,104 円で、収支差 引 33,071,783 円の損失となっている。この経常損失から特別損失 215,454 円を差引いた 33,287,237 円が当年度純損失となっている。

比較損益計算書(抜粋)

(単位:円、%)

	科 目		令和5年度	Ę	令和6年度		対前年度比較			
	14			Ħ	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
7	営	業	収	益	3,089,977,137	93.79	3,012,219,031	93.48	$\triangle 77,758,106$	$\triangle 2.52$
1	営	業	費	用	3,089,862,244	99.84	3, 252, 323, 973	99.90	162,461,729	5.26
ウ	営業	利益・損気	夫(△)[フ	'-1]	114,893	-	$\triangle 240, 104, 942$	-	$\triangle 240, 219, 835$	△209,081.35
I	営	業外	、収	益	204, 535, 811	6.21	210, 229, 290	6.52	5,693,479	2.78
オ	営	業外	、費	用	4,816,532	0.16	3, 196, 131	0.10	$\triangle 1,620,401$	△33.64
力	営業	美外 利 益	[I -	才]	199,719,279	-	207, 033, 159	_	7,313,880	3.66
+	経常	常収益	[7 +	I]	3, 294, 512, 948	-	3, 222, 448, 321	-	$\triangle 72,064,627$	△2.19
ク	経常	常費 用	[1 +	才]	3,094,678,776	-	3, 255, 520, 104	-	160,841,328	5.20
ケ	経常	利益・損気	失(△)[キ	·-/p]	199,834,172	-	\triangle 33,071,783	-	$\triangle 232,905,955$	△116 . 55
J	特	別	利	益	5,990	0.00	0	0.00	△5,990	\triangle 100.00
サ	特	別	損	失	197,227	0.01	215, 454	0.01	18,227	9.24
当生	丰度純和	刊益・損失((△) (ケ+	コーサ)	199,642,935	-	\triangle 33, 287, 237	-	△232, 930, 172	△116.67

^{*}消費税抜き

① 経営比率

区分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算	出	式
経営資本営業利益率	%	△1.87	0.00	△1.39	△1.39	営業利益:	経営資	資本×100
経営資本回転率	回	0.16	0.18	0.17	△0.01	営業収益:	経営資	資本
営業収益営業利益率	%	△11.58	0.00	△7.97	△7.97	営業利益:	営業収	又益×100

^{*}経営資本=[資産- (建設仮勘定+投資)]の(前年度末残高+本年度末残高)÷2

経営資本回転率とは、経営活動に用いている資本から効率よく収益をあげているかを示す指標で、 営業収益営業利益率とは、営業収益に対する営業利益の割合を示す指標である。そして、これら水 道事業の経済性、すなわち効率性及び収益性を総合的に表示する比率が経営資本営業利益率であり、 いずれも比率が大きいほど経営状況は良好とされている。

本年度は、営業収益は減少、営業費用は増加し、営業利益は赤字に転じている。結果、効率性を示す経営資本回転率が 0.01 回マイナス、収益性を示す営業収益営業利益率も 7.97 ポイント減少している。また、収益性、効率性を総合的に表示する経営資本営業利益率も、前年度より 1.39 ポイント減少している。

^{*}経営比率の関係性: 経営資本営業利益率(効率性)=経営資本回転率×営業収益営業利益率(収益性)

② 施設の利用状況

区分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算 出 式
一日最大給水量	m³/日	66,547	61,731	54,604	△7 , 127	
一日平均給水量	㎡/日	47,906	48,195	47,336	△859	給水量÷歴日数
一日配水能力	m³/∃	68,407	68,407	68,407	0	
施設利用率	%	70.03	70.45	69.20	△1.25	一日平均給水量÷一日配水能力×100
負 荷 率	%	71.99	78.07	86.69	8.62	一日平均給水量÷一日最大給水量×100
最大稼働率	%	97.28	90.24	79.82	△10.42	一日最大給水量÷一日配水能力×100

本年度の施設利用状況は、一日配水能力 68,407 ㎡/日、一日平均給水量 47,336 ㎡/日となっている。また、施設利用率は 69.20%で、前年度より 1.25 ポイント減少している。

水道事業における施設利用率とは、水道施設が効率的に利用されているかを総合的に判断する上で重要な指標であり、比率は大きいほど良いとされる。また、施設利用率は負荷率×最大稼働率の算式で表すことができることから、負荷率及び最大稼働率に施設利用率の増減要因をみることができる。負荷率は高いほど年間を通じて施設が能率的に使用されているといえ、最大稼働率は、低ければ施設が遊休化しているおそれがあることを示す。その一方、100%を超える場合は、配水能力が不足し、安定的な給水に問題を残しているといえる。

負荷率をみると、本年度は、前年度と比べると 8.62 ポイント増加して 86.69%となっており、最 大稼働率は前年度から 10.42 ポイント下落して 79.82%となっている。

③ 労働生産性

区 分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	第 出 式
職員1人当たり 給 水 人 口	人	2,636	2,628	2,570	△58	給水人口÷損益勘定所属職員
職員1人当たり 有 収 水 量	m³	304,323	313,860	301,251	△12,609	有収水量÷損益勘定所属職員
職員1人当たり 営 業 収 益	千円	51,749	57,222	54,768	△2,454	営業収益÷(損益勘定所属職員 ×1000)
職員1人当たり 営 業 費 用	千円	57,741	57,220	59,133	1,913	営業費用÷(損益勘定所属職員 ×1000)
職 員 数 (損益勘定所属職員) (資本勘定所属職員)	人	60 (54) (6)	61 (54) (7)	61 (55) (6)	0 (1) (△1)	

労働生産性については、上表のとおりである。

なお、損益勘定所属職員は、前年度より1人増の55人となっている。

(2) 財政状態

水道事業の財政状態は、貸借対照表、財務比率及び資金の流動面から判断することができる。

下表をみると、資産については、前年度と比較して、固定資産が 500,210,190 円 (3.75%) 増加 し、流動資産は 370,996,159 円 (7.52%) 減少したので、資産合計は 129,214,031 円 (0.71%) 増加の 18,403,793,077 円となっている。

負債及び資本については、前年度と比較すると、資本金は 48,096,142 円 (0.41%) 増と拡大し、 剰余金が 81,383,379 円 (8.30%) 減、固定負債は 37,488,795 円 (3.86%) の減となっている。

比較貸借対照表(抜粋)

(単位:円、%)

	科				=	令和5年度	:	令和6年度		対前年度比	較
	74				=	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
借	1	固	定	資	産	13,340,951,861	73.00	13,841,162,051	75.21	500, 210, 190	3.75
	2	流	動	資	産	4,933,627,185	27.00	4,562,631,026	24.79	$\triangle 370,996,159$	$\triangle 7.52$
方		資	産	合	計	18, 274, 579, 046	100.00	18, 403, 793, 077	100.00	129, 214, 031	0.71
	3	固	定	負	債	970,998,901	5 . 31	933,510,106	5.07	$\triangle 37,488,795$	△3.86
40	4	流	動	負	債	469, 212, 521	2.57	606, 298, 815	3.29	137,086,294	29.22
貸	5	繰	延	収	益	4, 122, 476, 623	22.56	4, 185, 380, 392	22.74	62,903,769	1.53
方	6	資	Z	k	金	11,730,846,594	64.19	11,778,942,736	64.00	48,096,142	0.41
	7	剰	2	È	金	981,044,407	5.37	899,661,028	4.89	\triangle 81, 383, 379	△8.30
		負	責資	本台	計	18, 274, 579, 046	100.00	18, 403, 793, 077	100.00	129, 214, 031	0.71

^{*}消費税抜き

① 財務比率

	区			分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算 出 式
	流	動	比	率	%	964.80	1,051.47	752.54	△298.93	流動資産÷流動負債×100
	現	金	比	率	%	899.19	960.76	677.90	△282.86	現金預金÷流動負債×100
	自己	資本	構成」	比率	%	91.86	92.12	91.63	△0.49	自己資本÷総資本×100
ſ	固定資	資産対長	期資本	比率	%	74.88	74.93	77.77	2.84	固定資産÷長期資本×100

^{*}自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

流動比率及び現金比率は、短期債務に対する支払能力を表すもので、それぞれ、流動比率は200%、 現金比率は20%以上であることが望ましいとされている。

本年度と前年度を比べると、流動比率が 298.93 ポイント減少して 752.54%、現金比率も 282.86 ポイント減少して 677.90%とどちらも大きく減少してはいるが、ともに望ましいとされる数値を大きく上回っている。

また、自己資本構成比率は、総資本に占める自己資本の割合を表し、比率が高いほど経営の安全性は大きいものとされ、本年度は、前年度と比べると 0.49 ポイント減少して 91.63%となっている。

さらに、固定資産対長期資本比率は、固定資産が長期の安定した資本によってまかなわれているかをみる指標で、100%以下の率が好ましいとされており、本年度は、前年度と比べると 2.84 ポイント増加して 77.77%となっているが、依然好ましいとされる水準の範囲内である。

いずれの財務比率とも増加しており、現時点では望ましいとされる水準の範囲内であり、財政状態は良好と考えられる。

^{*}総資本=負債+資本

^{*}長期資本=固定負債+自己資本

② 資金収支状況

(単位:円)

		受		入		資	金					支		払	資	金	
科						目	金		額	科					目	金	額
水	道	事	業	J	仅	益	2,978,	698,	014	水	道	事	業	費	用	2,599	,672,356
給	<u> </u>	水		収		益	2,918,	329,	726	Ì	争		水		費	1,918	,880,600
7	- の	他	営	業	収	益	53,	067,	201	₽ ₽	記 水	及	Ũ	給力	く費	261	,430,491
受	Ē.	取		利		息	2,	698,	773	1	業		務		費	231	,113,103
7	<u>.</u>		0)			他	4,	602,	314	á	総		係		費	186	,406,423
未		Ц	又			金	336,	049,	360]	支	払		利	息	1	,627,576
預		l	1)			金	1,756,	759,	339	د ا	7		\mathcal{O}		他		214, 163
補		E	助			金	195,	510,	000	建	設	Ī		良	費	602	,022,492
エ	事	1	負	担	<u>[</u>	金	4,	474,	800	預		l)		金	1,739	, 133, 058
そ		C	の			他	71,	558,	788	貯		Ī	载		品	35	,200,000
000										企	業	債	償	還	金	33	,655,352
000000000000000000000000000000000000000										未		‡	7		金	293	,768,879
										そ		C	り		他	437	,486,472
小						計	5,343,	050,	301	小					計	5,740	,938,609
前年	度繰越	金 (資金	期官		高)	4,508,	003,	435	翌年	度繰起	金 (資金	期末列	浅高)	4,110	, 115, 127
合						計	9,851,	053,	736	合					計	9,851	,053,736

前年度繰越資金 4,508,003,435 円に、給水収益等の受入資金 5,343,050,301 円を加えた 9,851,053,736 円から、浄水費等の支払資金 5,740,938,609 円を差し引いた 4,110,115,127 円を翌年度へ繰り越している。

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:円)

	区 分	令和5年度	説明
I	業務活動によるキャッシュ・フロー	394,613,420	企業本来の営業活動によりどれだけ資金の増減があったかを表 す。
П	投資活動による キャッシュ・フロー	△758,846,376	企業の将来に対する投資活動、即ち固定資産の取得や建設改良 に伴う補助金等によりどれだけ資金の増減があったかを表す。
Ш	財務活動による キャッシュ・フロー	△33,655,352	資金の調達、または返済等によりどれだけ資金の増減があった かを表し、企業債の借入、償還等がこれにあたる。
IV	資 金 増 減 額 (又は減少額)	△397,888,308	= + +
V	資金期首残高	4,508,003,435	
VI	資金期末残高	4, 110, 115, 127	= IV + V

業務活動によるキャッシュ・フロー(I)はプラス、かつプラスが大きい方が望ましいとされる。 一般的に投資活動(Ⅱ)及び財務活動(Ⅲ)によるキャッシュ・フローはマイナスとなるが、 (I)の額>(Ⅱ)+(Ⅲ)の額が良好な形とされている。この形は本来の業務活動による収入で、投資や借入金の返済等の資金を賄うことができている状態である。

令和6年度を見ると、業務活動によるキャッシュ・フローは394,613,420円プラス、投資活動によるキャッシュ・フローは758,846,376円マイナス、財務活動によるキャッシュ・フローは

33,655,352 円のマイナスとなっている。業務活動によるキャッシュ・フローに投資活動によるキャッシュ・フローを加えたフリーキャッシュフローは364,232,956 円のマイナスとなっている。 資金の期末残高は4,110,115,127円となり、期首の残高に比べて397,888,308円の減少となった。

④ 資産の運用状況

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末現在高	備考
投資有価証券	100,000,000	300,000,000	0	400,000,000	地方公共団体金融機構債
長期貸付金	500,000,000	106,700,000	71,428,571	535, 271, 429	下水道事業長期貸付金
その他投資	465,908	0	0	465,908	地方公共団体金融機構出資金
合 計	600,465,908	406,700,000	71,428,571	935, 737, 337	

令和2年度に下水道事業会計へ5億円の貸付けを行っている。

⑤ 企業債の状況

(単位:円・%)

12,		分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度」	北 較
区		27	7444段	市和3十段	市和0十度	増減額	増減率
期	首 残	高	175, 367, 790	106,542,743	58,446,601	△48,096,142	△45.14
借	入	金	0	0	0	0	_
償	還	金	68,825,047	48,096,142	33,655,352	$\triangle 14,440,790$	△30.02
期	末 残	高	106,542,743	58,446,601	24,791,249	\triangle 33, 655, 352	△57.58
支	払 利	息	5,605,771	3, 192, 742	1,627,576	$\triangle 1,565,166$	△49.02

企業債の期首及び期末残高、借入金、償還金及び支払利息については、上表のとおりである。

(3) 建設改良事業等

① 施設の経年状況

(単位:%)

区	分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算	出	式
有形固定資減 価 償 却	産 率	50.83	51.14	51.95	0.81	(「有形固定資 固定資産のうち ×100	産減価償却累記 償却対象資産0	†額」÷「有形 D帳簿原価」)

施設の経年(老朽化)は有形固定資産減価償却率を目安とし、一般的に、数値が100%に近いほど、 保有資産の法定耐用年数に近づいていることを示している。

② 管路の経年化と更新の状況

(単位:%)

							(1-1
区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算	出	式
管路経年化率	11.95	13.2	15.98	2.78	[法定耐用年数 長]×100	を経過した管理	路延長÷管路延
管路更新率	1.14	0.75	0.59	△0.16	[当該年度に更 長]×100	更新した管路延	E長÷管路延

水道管路の経年化(老朽化)を表す指標として管路経年化率がある。管路経年化率とは法定耐用 年数を超えた管路の割合を表す指標であり、管路の老朽化の目安となる。数値が高いほど管路の老 朽化が進んでいるとされる。 また、老朽化した管路を取り替える更新状況を表す指標として管路更新率がある。管路更新率とは当該年度に更新した管路延長の割合を示す指標で、老朽化した管路の更新ペースの目安となる。数値が高いほど管路の更新ペースが速く、例えば数値が 1%の場合は、すべての管路の更新が 100年、数値が 2%の場合は 50年、数値が 2.5%の場合は 40年かかる更新ペースであることが推測される。

審査意見

審査に付された決算書類及び決算附属書類は、法令等に準拠して作成されており、関係諸帳簿との照合・検算の結果、令和7年3月31日現在における事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められる。

(業務概要)

令和 6 年度の事業実績については、給水人口が前年度比 540 人減少の 141,346 人、給水戸数は前年度 比 742 戸増加の 67,601 戸となっており、行政区域内人口 141,346 人に対する普及率は 100%を維持して いる。

水道料金収益と連動する有収水量は、16,568,795 ㎡と前年比379,636 ㎡減少し、有収率95.9%は、前年度比0.18 ポイントの減少となっている。また、給水収益は、75,037,780 円減の2,958,312,988 円となっている。主な要因としては、県から購入している浄水費の値上げや、基地給水収益の減少が挙げられる。

建設改良工事等については、国庫補助事業 5 工区、単独事業 1 工区が施工され、送配水管の総延長は 589,185.11mに達しており、改良工事の総事業費は 528,676,700 円となっている。これらの改良工事により、水質の向上・漏水防止・耐震化整備等が図られている。

(経営状況)

令和 6 年度の経営成績は、経常収益 3,222,448,321 円に対し、経常費用 3,255,520,104 円で、収支差 引では 33,071,783 円の損失となっている。この経常損失に特別損失 215,454 円を減した 33,287,237 円が当年度純損失となっている。経営比率では、営業利益が赤字であり、その結果、営業収益営業利益率、経営資本回転率、経営資本営業利益率のいずれも低下している。

しかしながら財政状態については、資産合計及び負債資本合計ともに前年度比 129,214,031 円増加の 18,403,793,077 円となっている。流動比率及び現金比率は、それぞれ望ましいとされている数値を大きく上回っており、自己資本構成比率なども、望ましいとされる水準の範囲内であり、財政状態は良好と考えられる。

(おすび)

本年度は物価高のあおりを受け、県の浄水費の価格上昇に伴い、令和 7 年度からの水道料金値上げを 余儀なくされた。また、管路の更新を促すための補助金を伴う国土強靭化計画が令和 7 年度から予定さ れており、本市においても喫緊の課題である管路更新率を上昇させ、管路経年化率の低下に繋げ、現行計 画を推し進めるチャンスであると認識している。

金利が上昇傾向にある中、水道事業では今までの余剰資金を活用した資金運用も積極的に実践しているのがうかがえる。

今後もより一層、事業の効率化を図り、国の施策に沿った補助金等を十分に活用しながら、安全、安心な水道水の安定供給ができるように尽力していただきたい。

別 表

- 1 業務実績表
- 2 比較収益的収支決算書
- 3 比較資本的収支決算書
- 4 比較損益計算書
- 5 比較性質別費用構成表
- 6 比較貸借対照表
- 7 比較資金収支状況
- 8 比較キャッシュ・フロー計算書
- 9 経営・財務分析表

業務実績表

12	分规	→ 41/4	今犯佐库	中世代	対前年度比較	談	H
	∄. #	7,44,4/X	지수	¥/+nn√tL	増減値	増減率	
行政区域内人口	\prec	142,351	141,886	141, 346	$\triangle 540$	$\triangle 0.38$	住民基本台帳人口(外国人含む)
治水 人口	Y	142,351	141,886	141,346	$\triangle 540$	$\triangle 0.38$	給水区域内に居住し、水道事業から給水を受けている人口
普 及 率	%	100.00	100.00	100.00	00.00	00.00	給水人口÷行政区域内人口×100
給 水 栓 数	栓	50,227	50,533	50,771	238	0,47	年度末給水栓数
給 水 戸 数	肛	66,054	66,859	67, 601	742	1.11	給水契約の対象となっている戸数
給 水 量	m	17, 485, 515	17, 639, 436	17, 277, 752	$\triangle 361,684$	$\triangle 2.05$	年間給水量(=年間配水量)
一日最大給水量	∃/¦ш	66,547	61,731	54,604	$\triangle 7,127$	$\triangle 11.55$	各年度年度最大実績値
- 日平均給水量	m³/⊞	47,906	48, 195	47, 336	∨859	△1.78	給水量;歷日数
有効水量	m	16, 813, 878	17, 120, 246	16, 723, 160	$\triangle 397,086$	$\triangle 2.32$	水道事業の運営上有効とみられる水量(年間有効水量)
無 効 水 量	m	671,637	519,190	554, 592	35,402	6.82	水道事業の運営上無効とみられる水量(年間無効水量)
有 効率	%	96.16	90.76	96.79	$\triangle 0.27$	$\triangle 0.28$	△0.28 有効水量÷給水量×100
有 収 水 量	m	16, 433, 461	16, 948, 431	16, 568, 795	$\triangle 379,636$	$\triangle 2.24$	
	m	(14, 494, 855)		(14, 571, 087)	$(\triangle 173, 458)$	$\triangle 1.18$	料金徴収の対象となった水量(年間有収水量)
(基地有収水量)	m	(1,938,606)	(2, 203, 886)	(1,997,708)	$(\triangle 206, 178)$	$\triangle 9.36$	
一日平均有収水量	m	45,023	46,307	45, 394	$\triangle 913$	$\triangle 1.97$	有収水量÷歴日数
無 収 水 量	m	380,417	171,815	154, 365	$\triangle 17,450$	\triangle 10.16	料金徴収の対象とならなかった水量(年間無収水量)
有 収率	%	93.98	96.08	95.90	$\triangle 0.18$	$\triangle 0.19$	△0.19 有収水量÷給水量×100
供給単価	⊞/m	166.69	178.98	178.55	$\triangle 0.43$	$\triangle 0.24$	△0.24 給水収益÷有収水量
給 水 原 価	H/m	180, 58	172, 16	185.85	13.69	7.95	[経常費用-(受託工事費+付帯工事費+不用品売却原価)-長期前受金戻 入];有収水量
一日配水能力	m³/⊟	68,407	68,407	68, 407	0	0.00	過去の一日最大給水量最大値
施設利用率	%	70.03	70.45	69.20	$\triangle 1.25$	$\triangle 1.77$	一日平均給水量÷一日配水能力×100
負 荷 率	%	71.99	78.07	86.69	8.62	11.04	日平均給水量÷日最大給水量×100
最大稼働率	%	97.28	90.24	79.82	\triangle 10.42	\triangle 11.55	日最大給水量÷ 日配水能力×100
送配水管総延長	ш	582, 845.91	587, 469, 11	589, 185, 11	1,716.00	0.29	
職員数	子	09	61	61	0		
(損益勘定所属職員)	\prec	(54)	(54)	(22)	(1)	85	給与が収益的支出に計上される職員数
(資本勘定所属職員)	\prec	(9)	(1)	(9)	$(\triangle 1)$	$\triangle 14.29$	給与が資本的支出に計上される職員数

比較収益的収支決算書

(単位:円・%)		比較	増減率	$\triangle 1.69$	$\triangle 2.39$	9.04	$\triangle 100.00$	5.27	5.32	$\triangle 48.87$	13.48	_	$\triangle 97.17$
	令和6年度	対前年度比較	増減額	$\triangle 60, 159, 060$	\triangle 79, 788, 320	19, 635, 849	$\triangle 6$, 589	174,611,243	176, 172, 800	$\triangle 1,588,589$	27,032	0	$\triangle 234,770,303$
		\https://www.	大 字 領	3, 493, 771, 159	3, 256, 882, 438	236, 888, 721	0	3, 486, 943, 940	3, 485, 054, 089	1,662,235	227,616	0	6,827,219
		比較	増減率	1,93	10.55	$\triangle 53.00$	△99.89	$\triangle 1.39$	$\triangle 0.96$	$\triangle 42.27$	\triangle 98.38	I	89.12
	令和5年度	対前年度比較	増減額	67, 325, 840	318, 543, 153	\triangle 244, 974, 178	$\triangle 6, 243, 135$	$\triangle 46,521,329$	\triangle 31, 953, 775	$\triangle 2,380,672$	\triangle 12, 186, 882	0	113, 847, 169
		计色矩	大 字領	3, 553, 930, 219	3, 336, 670, 758	217, 252, 872	6, 589	3, 312, 332, 697	3, 308, 881, 289	3, 250, 824	200, 584	0	241, 597, 522
	令和4年度	计答哲	大 字 段	3, 486, 604, 379	3,018,127,605	462, 227, 050	6, 249, 724	3, 358, 854, 026	3, 340, 835, 064	5, 631, 496	12, 387, 466	0	127, 750, 353
				第1款 水道事業収益	第1項 営 業 収 益	第2項 営業外収益	第3項 特 別 利 益	第1款 水道事業費用	第1項 営 業 費 用	第2項 営業外費用	第3項 特 別 損 失	第4項 予 備 費	収支差引額
		114				\prec	,		1×		丑		
	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_

*消費税込み

比較資本的収支決算書

13. 13 $\triangle 13. 33$ $\triangle 0.60$ $\triangle 30.02$ 306.70 $\triangle 30.40$ 48.27 34, 47 (単位:円・%) 増減率 91, 804, 271 22, 692, 000 $\triangle 2$, 316, 300 288, 165, 336 $\triangle 4,093,874$ 306,700,000 \triangle 196, 361, 065 \triangle 14,440,790 71, 428, 571 增減額 **令和6年度** \triangle 842, 182, 124 195, 510, 000 15,057,700 71, 428, 571 1, 124, 178, 395 683, 823, 043 33,655,352 406,700,000 281,996,271 決算額 16.28 \triangle 7.21 \triangle 8.87 $\triangle 30.12$ 13. 15 2. 67 $\triangle 100.00$ $\triangle 20.97$ 増減率 対前年度比較 $\triangle 389,558$ \triangle 111, 959, 796 $\triangle 14,780,758$ $\triangle 16,824,000$ 2, 432, 800 97, 179, 038 17,907,943 \triangle 20, 728, 905 100,000,000 增減額 令和5年度 \triangle 645, 821, 059 190, 192, 000 172, 818, 000 17, 374, 000 836,013,059 687, 916, 917 48,096,142 100,000,000 決算額 14, 941, 200 738, 834, 021 670, 008, 974 389, 558 204, 972, 758 189, 642, 000 $\triangle 533,861,263$ 68, 825, 047 **令和**4年度 決算額 金 金 企業債償還金 国庫補助金返還金 資費 固定資産売却代金 負担 建設改良 贓 Ш 巀 本的支出 資本的収入 投資價 田 靊 크 投 쌔 第1款 資 第1項 第3項 第4項 第6項 第1項 第2項 第3項 第4項 第5項 第1款 닺 菜

 \prec

文

丑

닺

*消費税込み

別表3

比較損益計算書

										(単位:円・%)
	令和4年度	14.67		命	令和5年度			令	令和6年度	
M T	沖算額	構成比	決算額	構成比	対前年度比較		決算額	構成比	対前年度比較	1~L
	X 1 1 X X	; ; ;		7	増減額	增減率			增減額	增减率
業切り	2, 794,	86.	3,089,977,137		295, 521, 629	10.58	3, 012, 219, 031	93.48	\triangle 77, 758, 106	$\triangle 2.52$
以	232,	84.	3,033,350,768	92.	294, 118, 581	10.74	958, 312,	91.80	\triangle 75, 037, 780	$\triangle 2.47$
その他営業収	益 55, 223, 321	1.70	56,626,369		1, 403, 048	2.54	53, 906, 043	1.67	$\triangle 2,720,326$	$\triangle 4.80$
営 業 費 用	3, 1		3, 089, 862, 244	99.84	$\triangle 28$,	$\triangle 0.90$	3, 252, 323, 973		162, 461, 729	5.26
			1,803,455,945			0.88	1, 922, 526, 739	ц,	119, 070, 794	6.60
水及び給水	費 388, 391, 047		329, 503, 881		\triangleleft	$\triangle 15.16$	325, 112, 288		$\triangle 4,391,593$	$\triangle 1.33$
業務	費 232, 541, 659	7.36	234, 220, 734			0.72	257, 692, 864	7.92	23, 472, 130	10.02
倈	費 210,775,377	9	214,063,040		3,	1.56	247, 191, 776	7.59	33, 128, 736	15.48
和	費 481,331,220	15.	483, 789, 673		2,		489, 188, 001	15.03	5, 398, 328	1.12
産 減 耗	17,		24,828,971			43.76	10,612,305	0.33	$\triangle 14, 216, 666$	$\triangle 57.26$
営業利益・損失(△)[アーイ]	$\triangle 323$,	I	114,893	I	323, 688, 325	100.04	\triangle 240, 104, 942	-	\triangle 240, 219, 835	\triangle 209, 081.35
業外収益	446,		204, 535, 811	.9	\triangle 241, 688, 080	$\triangle 54.16$	210, 229, 290		5, 693, 479	2, 78
承	息 585,821		736,669	<u>.</u>	150,848	25.75	2,698,773		1,962,104	266.35
会計負担			21,987,256		$\triangle 201,744$	$\triangle 0.91$	27, 107, 847		5, 120, 591	23.29
会計補助		6.95	0	0.	\triangle 225, 613, 179	$\triangle 100.00$	0	0.00	0	I
金展	入 177,799,130		176,807,947		$\triangle 991, 183$	$\triangle 0.56$	176, 141, 874	5.47	\triangle 666, 073	$\triangle 0.38$
雑収	益 20,036,761	0.62	5,003,939		$\triangle 15,032,822$	$\triangle 75.03$	4, 280, 796	0.13	$\triangle 723, 143$	$\triangle 14.45$
営業 外費 用	2	0	4,816,532	0	\triangle 22, 556, 977	\triangle 82.40	3, 196, 131	0.10	$\triangle 1,620,401$	$\triangle 33.64$
ム利息及び企業債取扱計	5,605,		3, 192, 742		413,	$\triangle 43.05$		0.05	$\triangle 1, 565, 166$	
雑	出 21,767,738	0	1,623,790	0.	\triangle 20, 143, 948	$\triangle 92.54$	1,568,555	0.05	$\triangle 55, 235$	-
営業外利益 [エーオ]	418,850,382	_	199, 719, 279	_	$\triangle 219, 131, 103$	$\triangle 52.32$	207,033,159	1	7, 313, 880	3,66
経常収益 [ア+エ]	3, 240, 679, 399	-	294, 5	_	53, 833, 549	1.66	222, 448,	1	\triangle 72, 064, 627	$\triangle 2.19$
	3, 145, 402, 449	_	3,094,678,776	_	723,		,520,1	_	,841,	5.20
常利益・損失(△)[キ−	<i>η</i>] 95, 276, 950	I	199,834,172	_	104, 557, 222	109.74	\triangle 33, 071, 783	1	\triangle 232, 905, 955	$\triangle 116.55$
特別 利益	, 9		5,990	0	$\triangle 6, 243, 651$	\triangle 99.90	0	0.00	$\triangle 5,990$	$\triangle 100.00$
過年度損益修正益		0.18	5,990	00.00	$\triangle 5,938,532$	\triangle 99.90	0	0.00	$\triangle 5,990$	$\triangle 100.00$
その他特別利	益 305,119		0	0.00	$\triangle 305, 119$	$\triangle 100.00$	0	0.00	0	I
特 別 損 失	12, 371, 646		197, 227	0.01	\triangle 12, 174, 419	$\triangle 98.41$	215, 454	0.01	18, 227	9,24
固定資産売却	揖 733,394	0.02	0	00.00	$\triangle 733,394$	$\triangle 100.00$	0	0.00	0	I
過年度損益修正損	損 11,638,252		197, 227	0.01	\triangle 11, 441, 025	\triangle 98.31	215, 454	0.01	18, 227	9.24
当年度純利益・損失(△	89, 154, 945	_	199,642,935	_	110, 487, 990	123.93	\triangle 33, 287, 237	_	\triangle 232, 930, 172	$\triangle 116.67$
前年度繰越利益剰余金		ı	0	I	0	I	642,	I	199, 642, 935	I
その他未処分利益剰余金変動額	251, 740, 775	I	48,096,142	I	\triangle 203, 644, 633		33, 655, 352	I	440,	$\triangle 30.02$
当年度未処分利益剰余金 [シ+ス+セ]	340, 895, 720	-	247, 739, 077	I	\triangle 93, 156, 643	$\triangle 27.33$	200,011,050	_	$\triangle 47,728,027$	\triangle 19.27
沙井が井み										

比較性質別費用構成表

				Ā		イングロック アン・アート・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン	,			(単位	(%・出:7
		令和4年度	本		令和5年度	年度			令和6年度		
M	尔	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度比較 神滅縮	比較抽油率	決算額	構成比	対前年度比較 始端缩 一 #	C較 描編数
職員給与	4	385, 400, 549	12,20	385, 608, 520	12, 46	207,971	0.05	417, 020, 646	12.81	31,412,126	8.15
华	曹	1,787,719,054	56.61	1, 803, 455, 945	58.27	15, 736, 891	0.88	1, 922, 526, 739	59.05	119, 070, 794	6.60
支払利(企業債利)	10000000000000000000000000000000000000	5, 605, 771	0.18	3, 192, 742	0.10	$\triangle 2,413,029$	△43.05	1, 627, 576	0.05	$\triangle 1$, 565, 166	△49.02
滅価償却	却量	481, 331, 220	15.24	483, 789, 673	15, 63	2, 458, 453	0.51	489, 188, 001	15.03	5, 398, 328	1.12
動力	曹	2, 448, 244	0.08	2, 352, 234	0.08	$\triangle 96,010$	△3.92	2, 368, 325	0.07	16,091	0.68
光熱水	製	7, 214, 673	0.23	6, 327, 734	0.20	△886, 939	△12.29	6, 516, 837	0.20	189, 103	2, 99
通信運搬	搬費	16, 241, 960	0.51	16, 577, 210	0.54	335, 250	2.06	19, 141, 273	0.59	2, 564, 063	15.47
修繕	单	96, 942, 442	3, 07	68, 719, 954	2.22	\triangle 28, 222, 488	△29.11	84, 571, 801	2.60	15, 851, 847	23.07
材料	曹	371, 516	0.01	112,221	00.00	△259, 295	069.79	301, 459	0.01	189, 238	168, 63
	麒	126, 400	00.00	219,415	0.01	93,015	73.59	182, 690	0.01	\triangle 36, 725	$\triangle 16.74$
路面復順	旧	450,000	0.01	0	00.00	$\triangle 450$, 000	△100.00	0	00.00	0	I
委託	料	189, 367, 912	00 *9	188, 569, 679	60.9	$\triangle 798, 233$	∆0.42	194, 747, 389	5.98	6, 177, 710	3.28
6 3	他	184, 554, 354	5, 84	135, 950, 676	4,39	$\triangle 48,603,678$	$\triangle 26.34$	117, 542, 822	3.61	\triangle 18, 407, 854	\triangle 13.54
ďП	11111111	3, 157, 774, 095	100.00	3, 094, 876, 003	100.00	\triangle 62, 898, 092	06.1∨	3, 255, 735, 558	100.00	160, 859, 555	5.20
*消費税抜き									1		

比較貸借対照表

(単位:円・%)

计管缩 盘记
13, 143, 806, 187 72.76
12, 643, 340, 279 69.99
815, 537, 197 4, 51
509, 829, 357 2, 82
10, 714, 863, 836 59.32
253, 502, 186 1.40
3, 385, 163 0.02
25, 495, 540 0.14
320,727,000
500, 465, 908 2.77
00.00
500,000,000
465,908 0.00
4,920,170,327 27.24
4, 585, 603, 934 25.39
317, 687, 628 1.76
318, 222, 183 1.76
$\triangle 534,555$ 0.00
15, 878, 765 0.09
00.00
1,000,000 0.01
18, 063, 976, 514 100.00

比較貸借対照表

比較資金収支状況

(単位:円・%)

						<u>:円・%)</u>
		令和4年度	令和5年度		令和6年度	
区分	科目	決算額	決算額	決算額	対前年度比	:較
		1八 开 镇	八开 顿	八开识	増減額	増減率
	水道事業収益	2,994,683,705	3,051,510,246	2,978,698,014	\triangle 72, 812, 232	$\triangle 2.39$
	給 水 収 益	2,691,790,073	2, 988, 531, 821	2,918,329,726	\triangle 70, 202, 095	$\triangle 2.35$
	その他営業収益	54, 837, 577	56, 927, 022	53, 067, 201	$\triangle 3,859,821$	△6.78
	受 取 利 息	585,821	736,669	2,698,773	1,962,104	266.35
収	その他	247, 470, 234	5, 314, 734	4,602,314	△712 , 420	△13 . 40
	未 収 金	360, 205, 866	317,021,134	336,049,360	19,028,226	6.00
入	預 り 金	1,762,954,775	1, 798, 675, 974	1,756,759,339	\triangle 41, 916, 635	$\triangle 2.33$
	補 助 金	189,642,000	172,818,000	195,510,000	22,692,000	13.13
	工事負担金	5,997,200	6,601,100	4, 474, 800	$\triangle 2, 126, 300$	△32 . 21
	そ の 他	162,551	879, 757	71, 558, 788	70,679,031	8,033.93
	合 計	5,313,646,097	5, 347, 506, 211	5, 343, 050, 301	\triangle 4, 455, 910	△0.08
	水道事業費用	2,547,193,817	2, 495, 906, 738	2, 599, 672, 356	103, 765, 618	4.16
	浄 水 費	1,801,522,578	1,820,203,410	1,918,880,600	98,677,190	5.42
	配水及び給水費	354, 371, 425	301, 199, 563	261, 430, 491	\triangle 39, 769, 072	△13 . 20
	業務費	223, 217, 879	218, 157, 190	231, 113, 103	12, 955, 913	5.94
	総 係 費	162, 311, 981	153, 115, 921	186, 406, 423	33, 290, 502	21.74
支	支 払 利 息	5,605,771	3, 192, 742	1,627,576	$\triangle 1,565,166$	△49.02
出	その他	164, 183	37, 912	214, 163	176, 251	464.90
	建設改良費	591,647,505	600, 403, 572	602, 022, 492	1,618,920	0.27
	預 り 金	1,765,030,295	1,802,084,199	1,739,133,058	\triangle 62, 951, 141	△3.49
	貯 蔵 品	29, 905, 454	30,800,000	35, 200, 000	4,400,000	14.29
	企業債償還金	68, 825, 047	48, 096, 142	33, 655, 352	\triangle 14, 440, 790	△30.02
	未 払 金	432, 338, 854	316, 898, 969	293, 768, 879	\triangle 23, 130, 090	$\triangle 7.30$
	そ の 他	32,041,678	130, 917, 090	437, 486, 472	306, 569, 382	234.17
	合 計	5, 466, 982, 650	5, 425, 106, 710	5, 740, 938, 609	315, 831, 899	5.82
Ī	仅 支 差 額	$\triangle 153, 336, 553$	\triangle 77, 600, 499	△397, 888, 308	\triangle 320, 287, 809	△412 . 74
	前年度繰越金	4, 738, 940, 487	4, 585, 603, 934	4, 508, 003, 435	\triangle 77, 600, 499	△1.69
	翌年度繰越金	4,585,603,934	4, 508, 003, 435	4, 110, 115, 127	△397, 888, 308	△8.83
	か 事でかい っ					

^{*}消費税込み

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位:円・%)

	令和4年度	令和5年度	令和(<u>(単位:円・%)</u> 6年度
項 目	決算額	決算額	決算額	対前年度増減額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益	89, 154, 945	199,642,935	△33, 287, 237	△232, 930, 172
減価償却費	481,331,220	483,789,673	489, 188, 001	5, 398, 328
固定資産除却費	17, 270, 583	24,828,971	10,612,305	△14, 216, 666
特別利益	$\triangle 5,943,692$	0	0	0
特別損失	11,477,916	0	0	0
引当金の増減額(△は減少)	3,022,324	43,540,593	\triangle 19,621,459	△63, 162, 052
長期前受金戻入額	$\triangle 177,799,130$	$\triangle 176,807,947$	\triangle 176, 141, 874	666,073
受取利息及び受取配当金	△585 , 821	△736,669	$\triangle 2,698,773$	$\triangle 1,962,104$
支払利息	5,605,771	3, 192, 742	1,627,576	$\triangle 1,565,166$
固定資産売却損益(△は益)	733, 394	0	0	0
未収金の増減額(△は増加)	31,386,211	\triangle 18,065,286	△13,399,608	4,665,678
未払金の増減額(△は減少)	$\triangle 1,507,497$	\triangle 32, 235, 333	141,861,594	174, 096, 927
たな卸資産の増減額(△は増加)	549,660	124,460	△3,007,030	△3, 131, 490
その他流動負債の増減額(△は減少)	$\triangle 1,992,734$	$\triangle 3,017,786$	17, 516, 773	20, 534, 559
4条特定収入消費税分の調整額	\triangle 18,565,015	$\triangle 17, 250, 803$	\triangle 19, 108, 045	$\triangle 1,857,242$
小計	434, 138, 135	507,005,550	393, 542, 223	△113, 463, 327
利息及び配当金の受取額	585,821	736,669	2,698,773	1,962,104
利息の支払額	$\triangle 5,605,771$	△3, 192, 742	$\triangle 1,627,576$	1,565,166
業務活動によるキャッシュ・フロー	429, 118, 185	504, 549, 477	394, 613, 420	$\triangle 109, 936, 057$
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 730, 184, 891$	\triangle 622, 806, 492	△634, 332, 647	\triangle 11,526,155
有形固定資産の売却による収入	0	389,558	0	$\triangle 389,558$
他会計貸付金による支出	0	0	$\triangle 106,700,000$	$\triangle 106,700,000$
投資有価証券の取得による支出	0	$\triangle 100,000,000$	$\triangle 300,000,000$	$\triangle 200,000,000$
他会計貸付金償還による収入	0	0	71, 428, 571	71, 428, 571
国庫補助金等による収入	216, 555, 200	188, 363, 100	210, 757, 700	22, 394, 600
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 513,629,691$	△534, 053, 834	$\triangle 758, 846, 376$	\triangle 224, 792, 542
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還 による支出	\triangle 68, 825, 047	△48, 096, 142	\triangle 33, 655, 352	14, 440, 790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,825,047	△48, 096, 142	\triangle 33, 655, 352	14, 440, 790
IV 資金増加額 (又は減少額)	$\triangle 153, 336, 553$	$\triangle 77,600,499$	△397, 888, 308	\triangle 320, 287, 809
V 資金期首残高	4, 738, 940, 487	4,585,603,934	4, 508, 003, 435	△77,600,499
VI 資金期末残高	4, 585, 603, 934	4,508,003,435	4, 110, 115, 127	$\triangle 397, 888, 308$

^{*}消費税込み

経営・財務分析表

(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	田	単位 令和4年度	:度 令和5年度	[令和6年度	対前年 度比較	第 出 対	説明	
金 回 収 率 % 92.30 103.96 96.07 △7.89 機が最低 営 資 本 % △1.87 0.00 △1.39 △1.39 一級報報 営資本回転率 回 ○1.6 ○1.8 ○1.7 △0.01 一級報報 業 机 益 率 % △11.58 0.00 △7.97 △2.6 ○2.6 員 1 人当たり 人 2.636 2.628 2.570 △2.4 一個報報 員 1 人当たり 不 2.636 2.628 2.570 △2.454 一個報報 員 1 人当たり 不 5.7.22 54.78 △2.454 一個報報 一個報報 員 1 人当たり 不 57.74 57.22 54.78 △2.454 一個報報 一個報報 員 1 人当たり 本円 57.74 57.22 54.78 △2.454 一個報報 一個報報 真 本 供 成 上 幸 % 964.80 1,051.47 752.54 △2.84 一級報報 一級報 童 本 供 政 の 8 99.18 96.76 59.13 1,913 一級報 一級報	収支比率		106.	86	△7. 48	経常収益 経常費用	経常収益で、経常費用をどの程度賄えているかを示す指標で、100%以上となっていることが必要である。	
業 角 益 本 % △1.87 0.00 △1.39 △1.39 △1.39 △1.30 ────────────────────────────────────	国収率		30 103.	•96	△7.89	供給単価 	給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを示すもので、100%を上回っていることが良い。	
営資本回転率 同 0.16 0.17 0.01 一种整理基本 業利益。第 % △11.58 0.00 △7.97 △7.97 一种整理基本 4人人人人人人人人人人人。 2.636 2.628 2.570 △7.97 △7.97 華麗報的益 4人人人人人人人人人。 1 2.628 2.570 △7.97 △7.94 華麗報的益 最上人生心。 1 304,323 313,860 301,251 △12.609 積益勘定所属職員数 真し人当人, 4 4 57,741 57,222 54,768 △2.454 積益勘定所属職員数 真し人当人, 4 6 57,741 57,222 54,768 △2.454 積益勘定所属職員数 章業人費 4 6 57,741 57,222 54,768 △2.454 積益勘定所属職員数 章業人 費 4 7 57,741 752.54 △2.88 本倉庫衛衛 金 4 9 96.480 1,051.47 752.54 △2.88 華華衛衛 金 4 8 96.480 1,051.47 752.54 △2.88 華) () () () () () () () () () (△1.39	営業利益 経営資本 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	経済性、効率性及び収益性を総合的に表示する指標であり、比率が大きいほど経営状況は良好とされている。	
業 収 益 % △11.58 0.00 △7.97 △7.97 一個 宣報収益 月 1 人当 之 り 人 2.636 2.628 2.570 △58 再益額定所属職員数 月 1 人当 之 り 山 水 之 り 13.880 30.1.251 △12.609 再益額定所属職員数 貝 1 人当 た り 市 304.323 313.880 30.1.251 △12.609 再益額定所属職員数 真 1 人当 た り 市 51.749 57.222 54.768 △2.454 再益勘定所属職員数 真 1 人当 た 前 市 57.741 57.220 59.133 1.913 用益勘定所属職員数 1.000 章 上 本 内 本	資本回転率				△0.01	営業収益経営資本	経営活動に用いている資本から効率よく収益をあげている かを示す指標であり、数値は大きいほど良い。	
員 1 人当 た り 人 2,636 2,636 2,570 △58 排益勘定所属職員数 身 1 人当 た り 本 人 口 304,323 313,860 301,251 △12,609 排益勘定所属職員数 身 1 人当 た り 本 レ 本 3 4 57,722 54,768 △2,454 有収水量 貴 1 人当 た り 千円 51,749 57,222 54,768 △2,454 有提益勘定所属職員数 貴 1 人当 た 均 千円 57,741 57,220 59,133 1,913 現金期金 貴 上 本 別 本 出 本 的 964.80 1,051.47 752.54 △288.93 一類金額 古	以	,		. 7△	△7.97	営業利益 営業収益 	営業収益に対する営業利益の割合を示す指標であり、数値 は大きいほど良い。	
員 1 人当 たり ㎡ 304,323 313,860 301,251 △12,609 損益助定所属職員数 真 1 人当 たり 千円 51,749 57,222 54,768 △2.454 再益助定所属職員数 2 真 1 人当 たり 千円 57,741 57,222 59,133 1,913 再益助定所属職員数 2 真 1 人当 たり 千円 57,741 57,220 59,133 1,913 再选助应所属職員数 2 動 比 率 % 964.80 1,051.47 752.54 △298.93 2 2 2 金 比 率 % 899.19 960.76 677.90 △282.86 2 3 2 3 3 3 3 <	1 人当たり 水 人 ロ		2,	' 7	△58	給水人口 損益勘定所属職員数	職員数が適正であるかどうかを見る。数値は大きいほど良い。	
員 1 人 当 た り 千円 51,749 57,222 54,768 △2,454 種益勘定所属職員数×1,000 第 収 益 益 (本) 57,741 57,220 59,133 1,913 再益數定所属職員数×1,000 第 内 当 (本) (37,24) 57,24 △298.93 1,913 建益數定所属職員数×1,000 金 (4) (30,147) 752.54 △298.93 一種益助定所属職員数×1,000 金 (4) (30,16) (37.20) △282.86 一種益助定所属職員数×1,000 (5) (4) (37.20) ○282.86 (32.20)	1 人 当 た り 収 水 量		313,	301,	$\triangle 12,609$	有収水量 損益勘定所属職員数	職員の労働生産性を見る。数値は大きいほど良い。	
点 1 人 当 た 10 不円 57,741 57,220 59,133 1,913 無益勘定所属職員数×1,000 動 比 率 % 964.80 1,051.47 752.54 △298.93 一種益助資産 指動資産 金 比 率 % 899.19 960.76 677.90 △282.86 工程	1 人当 たり 業 収 益		57,	54,	2,	営業収益 損益勘定所属職員数×1,000	職員1人当たりの売上高を示す。数値は大きいほど良い。	
動 比 率 % % 964.80 1,051.47 752.54 △298.93 本	1 人当たり 業 費 用		57,			営業費用 損益勘定所属職員数×1,000	職員1人当たりの営業費用を示す。数値は小さいほど良い。	
金比率%899.19960.76677.90△2.82.86一現金預金 高地負債ご資本構成比率%91.8392.1291.63△0.49童本金+剰余金+評価差額等+課延収益定資産対長期 価質和電資産 価値 路経年化率%74.8377.772.84一童本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益財務年化率 路 路 田 田 田 一 田 	比			752.	△298.93	流動資産 流動負債	短期の債務の支払いに十分な流動資産があるかを見る。比 率は大きいほど良い。	
己資本構成比率 % 91.86 92.12 91.63 △0.49 資本金+剰余金+腎価差額等+繰延収益 負債資本合計 定資産対長期 % 74.88 74.93 77.77 2.84 一資本金+剰余金+評価差額等+開延負債+繰延収益 一資本金+利余金+評価差額等+固定負債+繰延収益 一項表金+利余金+評価差額等+固定負債+繰延収益 有形固定資産減価償却累計額 形固定資産 35.83 51.14 51.95 0.81 有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産減価償却累資産の帳簿原価 路程化率 % 11.95 13.20 15.98 2.78 法定酬用年数を経過した管路延長 路度下水率 % 1.14 0.75 △0.16 当該年度に更新した管路延長 路度下水 等路延長 等路延長	本 汨		.096		△282.86	現金預金 流動負債 ——×100	即時の支払能力を見る。比率は大きいほど良い。	
定資産対長期 本 本 上 上 上 上 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 	資本構成比率				△0.49	+ 剰余金+ 評価差額等 負債資本合計	総資本の中に占める自己資本の割合を示し、財政的安定性 を見る。比率は大きいほど良い。	
形 固 定 資 産 % 50.83 51.14 51.95 0.81 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 路 経 年 化 率 % 11.95 13.20 15.98 2.78 法定酬用年数を経過した管路延長 路 更 新 率 % 1.14 0.75 ○.59 △0.16 当該年度に更新した管路延長	資産対長期 本 比 率	74.	88 74.		2.84	固定資産 資本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益	固定資産が流動負債によって調達されていないかどうかを 見る。100%以下が望ましい。	
路 経 年 化 率 % 11.95 13.20 15.98 2.78 <th a="" blue;="" colo<="" color:="" light="" rowspan="3" td=""><td>固定資産償却率</td><td></td><td>51.</td><td>51.</td><td>0.81</td><td>有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 ×100</td><td>施設の老朽化の目安で、一般的に数値が100%に近いほど、 保有資産の法定耐用年数に近づいていることを示す。</td></th>	<td>固定資産償却率</td> <td></td> <td>51.</td> <td>51.</td> <td>0.81</td> <td>有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 ×100</td> <td>施設の老朽化の目安で、一般的に数値が100%に近いほど、 保有資産の法定耐用年数に近づいていることを示す。</td>	固定資産償却率		51.	51.	0.81	有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 ×100	施設の老朽化の目安で、一般的に数値が100%に近いほど、 保有資産の法定耐用年数に近づいていることを示す。
路 更 新 率 8 8 1.14 0.75 0.59 △0.16 <u>当該年度に更新した管路延長</u> 当該年度に更新した管路延長		経年化率	11.	95 13.	15.		法定耐用年数を経過した管路延長 管路延長	法定耐用年数を超えた管路の割合を表す指標であり、数値 が高いほど老朽化が進んでいるとされる。
		更新率		0.	0.	△0.16	当該年度に更新した管路延長 管路延長 管路延長	老朽化した管路の更新ペースの目安で、数値が高いほど管路の更新ペースが速いとされる。

下水道事業会計

下水道事業会計

1 決算諸表

審査に付された決算書類及び決算附属書類は、法令等に準拠して作成されており、関係諸帳簿との 照合・検算の結果、令和7年3月31日現在における事業の経営成績及び財政状態を適正に表示してい ると認められる。

2 業務の概要

(1) 業務実績

令和6年度の業務実績については、排水戸数が前年度に比べ1,367戸(2.36%)増加の59,269戸、処理区域内水洗化人口は前年度に比べ980人(0.79%)増加し、124,748人となっている。有収水量については14,411,038㎡と前年度に比べて232,398㎡減少となっており、有収率は100%となっている。なお、普及率人口は97.37%で0.04ポイント減少、水洗化率人口は90.64%で0.93ポイント増加となっている。

使用料単価 92.44 円/㎡で、汚水処理原価 108.85 円/㎡を 16.41 円/㎡下回っている。また、建設改良工事等による汚水管総延長が 455,318.26m、雨水管総延長は 48,002.53mに達している。

業務実績表 (抜粋)

区分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年原	 定比較
<u>L</u> 7	中10.	77444段	1741747	中和0十岁	増減値	増減率
処理区域内人口	人	138, 134	137,968	137,629	△339	$\triangle 0.25$
処理区域内水洗化人口	人	123,691	123,768	124,748	980	0.79
処理区域内世帯数	世帯	64,026	64,943	65,745	802	1.23
排水戸数	戸	57,031	57,902	59,269	1,367	2.36
普及率(人口)	%	97.27	97.41	97.37	△0.04	△0.04
普及率(世帯)	%	97.10	97.25	97.25	0.00	0.00
水洗化率(人口)	%	89.54	89.71	90.64	0.93	1.04
水洗化率(世帯)	%	89.07	89.16	90.15	0.99	1.11
排 水 量	m³	14,451,697	14,643,436	14,411,038	△232,398	△1.59
一日平均排水量	m³	39,594	40,009	39,482	△527	△1.32
有 収 水 量	m³	14,451,697	14,643,436	14,411,038	△232,398	△1.59
使 用 料 単 価	円/㎡	91.84	92.39	92.44	0.05	0.05
汚水処理原価	円/㎡	110.00	105.14	108.85	3.71	3.53
汚水管総延長	m	451,725.26	454, 172. 26	455,318.26	1,146.00	0.25
雨水管総延長	m	46,847.53	47,425.53	48,002.53	577.00	1.22

(2) 予算執行状況

① 収益的収入及び支出

(単位:円、%)

	科 目	令和5年度	令和6年度	対前年度比	対
	17 E	17/11/14/交	7740千皮	増減額	増減率
	第1款 下水道事業収益	2,812,800,225	2,829,790,090	16,989,865	0.60
収	第1項 営 業 収 益	1,828,845,140	1,813,886,216	\triangle 14, 958, 924	△0.82
入	第2項 営業外収益	983,791,809	1,015,875,358	32,083,549	3.26
	第3項 特 別 利 益	163,276	28,516	△134 , 760	△82.54
	第1款 下水道事業費用	2,648,031,657	2,709,226,695	61,195,038	2.31
支	第1項 営 業 費 用	2,504,078,844	2,563,735,099	59,656,255	2.38
出	第2項 営業外費用	143, 783, 312	145, 245, 841	1,462,529	1.02
	第3項 特 別 損 失	169,501	245,755	76,254	44.99
	収 支 差 引 額	164,768,568	120,563,395	△44, 205, 173	△26.83

*消費税込み

本年度の収益決算額は 2,829,790,090 円で、内訳としては、下水道使用料等の営業収益 1,813,886,216 円、長期前受金戻入等の営業外収益 1,015,875,358 円及び過年度損益修正益等の特別利益 28,516 円である。費用決算額は 2,709,226,695 円で、内訳としては、流域下水道維持管理負担金や固定資産の減価償却費等の営業費用 2,563,735,099 円、企業債利息等の営業外費用 145,245,841 円、過年度損益修正損による特別損失である 245,755 円である。

② 資本的収入及び支出

(単位:円、%)

			令和5年度	令和6年度	大学を座し並	
科目		対前年度比較				
		増減額			増減率	
収入	第1款 資本的収入		2,467,760,349	1,957,929,667	$\triangle 509, 830, 682$	△20.66
	第1項 企	業債	1,215,300,000	836,700,000	$\triangle 378,600,000$	△31.15
	第3項 他会計	借入金	0	106,700,000	106,700,000	-
	第4項 補	助金	1,058,810,800	790,945,200	$\triangle 267, 865, 600$	△25.30
	第5項 負 担	金 等	192,644,000	219,367,000	26,723,000	13.87
	第6項 固定資産	 売却代金	530,549	3,968,137	3,437,588	647.93
	第7項 長期貸付金償還金		475,000	249,330	△225,670	△47.51
支出	第1款 資本的支出		3,335,605,043	2,890,931,451	$\triangle 444,673,592$	△13.33
	第1項 建設	改良費	2,653,440,551	2,044,600,376	△608,840,175	△22.95
	第2項 固定資	産購入費	2,893,000	2,673,000	△220,000	△7.60
	第3項 企業債償還金		678,841,492	772,229,504	93,388,012	13.76
	第4項 他会計借	入金償還金	0	71,428,571	71,428,571	-
	第6項 投	資	430,000	0	△430,000	△100.00
収 支 差 引 額		爿 額	△867,844,694	\triangle 933,001,784	$\triangle 65, 157, 090$	△7.51

*消費税込み

本年度の収入決算額 1,957,929,667 円から、支出決算額 2,890,931,451 円のうち賞与等引当金計上額 4,640,000 円を除いた 2,886,291,451 円を差し引くと、928,361,784 円の収入不足となってい

る。この不足額は、減債積立金 33,932,770 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 97,963,255 円、繰越工事資金 22,888,800 円、過年度分損益勘定留保資金 561,242,810 円及び当年度分損益勘定留保資金 212,334,149 円で補てんし、決算している。

地方公営企業法第26条の規定により翌年度へ繰り越した額は、建設改良費1,493,268,000円で、 令和6年度公共下水道(汚水)枝線工事他24件である。

3 経営状況

(1) 経営成績

令和6年度の経営成績の推移は、次表のとおりである。

経常収益 2,647,687,149 円に対し経常費用は 2,624,889,519 円で、収支差引 22,797,630 円の経常利益となっている。この経常利益に特別利益 25,925 円を加えて特別損失 223,415 円を減した 22,600,140 円が当年度純利益となっている。

比較損益計算書(抜粋)

(単位:円、%)

	—————————————————————————————————————			'''''''	令和5年度	:	令和6年度	:	対前年度と	上較
	17				決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
ア	営	業	収	益	1,695,929,872	65.26	1,683,235,985	63.57	△12,693,887	△0.75
1	営	業	費	用	2,412,083,858	94.05	2, 472, 179, 273	94.17	60,095,415	2.49
ゥ	営業	利益・損	失(△)[7 – 1]	△716,153,986	-	$\triangle 788, 943, 288$	-	△72,789,302	△10.16
I	営	業	外収	益	902,511,295	34.73	964, 451, 164	36.43	61,939,869	6.86
オ	営	業	外費	用	152,405,086	5.94	152,710,246	5.82	305, 160	0.20
力	営業	美外利3	ニュニ 益	· オ]	750,106,209	-	811,740,918	-	61,634,709	8.22
+	経常	常収 益	[7 +	I]	2,598,441,167	-	2,647,687,149	-	49,245,982	1.90
ク	経常	常費用	[1+	才]	2,564,488,944	-	2,624,889,519	-	60,400,575	2.36
ケ	経常	利益・損	失(△)[ŧ — ク]	33,952,223	-	22,797,630	-	△11,154,593	△32.85
]	特	別	利	益	148,788	0.01	25,925	0.00	△122,863	△82.58
Ħ	特	別	損	失	168,241	0.01	223,415	0.01	55,174	32.79
弄	4年度	純利益	(ケーコ-	-サ)	33,932,770	-	22,600,140	-	△11,332,630	△33.40

^{*}消費税抜き

① 経営比率

区分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算	出	式
経営資本営業利益率	%	△2.13	△1.90	△2.06	△0.16	営業利益÷	経営資本	×100
経営資本回転率	回	0.05	0.05	0.04	△0.01	営業収益÷	経営資本	
営業収益営業利益率	%	△46.61	△42.23	△46.87	△4.64	営業利益÷	営業収益	×100

^{*}経営資本=[資産-(建設仮勘定+投資)]の(前年度末残高+本年度末残高)÷2

下水道事業の経営原則には、公共性と経済性があげられるが、経済性を評定するため、これを総合的に表示する経営比率を算出すると、上表のとおりである。

営業収益営業利益率とは、営業収益に対する営業利益の割合を示す指標で、経営資本回転率とは 経営活動に用いている資本から効率よく収益をあげているかを示す指標である。そして、これら下 水道事業の経済性、すなわち効率性及び収益性を総合的に表示する比率が経営資本営業利益率であ

^{*}経営比率の関係性: 経営資本営業利益率(効率性)=経営資本回転率×営業収益営業利益率(収益性)

り、いずれも比率が大きいほど経営状況は良好とされている。

② 労働生産性

区分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算	出 式
職員1人当たり処 理区域内人口	人	7,674	8,116	8,602	486	処理区域内人[職員	コ÷損益勘定所属
職員1人当たり 有 収 水 量	m³	802,872	861,379	900,690	39,311	有収水量÷損在	益勘定所属職員
職員1人当たり 営 業 収 益	千円	93,728	99,761	105,202	5,441	営業収益÷(វ ×1000)	員益勘定所属職員
職員1人当たり 営 業 費 用	千円	137,417	141,887	154,511	12,624	営業費用÷(打 ×1000)	員益勘定所属職員
職員数		29	30	31	1		
(損益勘定所属職員)	人	(18)	(17)	(16)	(△1)		
(資本勘定所属職員)		(11)	(13)	(15)	(2)		

労働生産性については、上表のとおりである。

なお、損益勘定所属職員は、前年度より1人減の16人となっている。

(2) 財政状態

下水道事業の財政状態は、貸借対照表、財務比率及び資金の流動面から判断することができる。下表からみると、当面の資金繰りには困らない状況である。

比較貸借対照表(抜粋)

(単位:円、%)

	科			1	3	令和5年度		令和6年度		対前年度比	較
	14				7	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
借	1	固	定	資	産	36,676,198,022	94.99	37, 241, 290, 943	95.43	565,092,921	1.54
	2	流	動	資	産	1,934,580,048	5.01	1,781,464,179	4.57	△153,115,869	△7.91
方		資	産	合	計	38,610,778,070	100.00	39,022,755,122	100.00	411,977,052	1.07
	3	固	定	負	債	9,908,678,632	25.66	10,044,385,847	25.74	135,707,215	1.37
45	4	流	動	負	債	1,536,331,951	3.98	1,442,001,284	3.70	\triangle 94,330,667	△6.14
貸	5	繰	延	収	益	18, 188, 933, 641	47.11	18, 484, 763, 536	47.37	295,829,895	1.63
方	6	資	4	Ż	金	8,337,926,864	21.59	8,363,515,117	21.43	25, 588, 253	0.31
	7	剰	余 金		金	638,906,982	1.65	688,089,338	1.76	49, 182, 356	7.70
		負債資本合計		計	38,610,778,070	100.00	39,022,755,122	100.00	411,977,052	1.07	

^{*}消費税抜き

① 財務比率

Σ	<u> </u>		•••••	分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算 出 式
汙	危	動	比	率	%	128.04	125.92	123.54	△2.38	流動資産÷流動負債×100
玛	見	金	比	率	%	111.00	103.91	103.20	△0.71	現金預金÷流動負債×100
É	1 己:	資本	構成.	比 率	%	70.61	70.36	70.56	0.20	自己資本÷総資本×100
建	司定資.	産対長	製資本	比率	%	98.72	98.93	99.10	0.17	固定資産÷長期資本×100

^{*}自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

^{*}総資本=負債+資本

^{*}長期資本=固定負債+自己資本

流動比率及び現金比率は、短期債務に対する支払能力を表すもので、流動比率は 200%あれば安全 と言われているが、100%以上あれば特に問題ない。また、現金比率は 20%以上であることが望ましいとされている。

自己資本構成比率は、総資本に占める自己資本の割合を表し、比率が高いほど経営の安全性は高いものとされ30%以上が望ましいといわれている。

固定資産対長期資本比率は、固定資産が長期の安定した資本によってまかなわれているかをみる 指標で、100%以下の率が好ましいとされている。

② 資金収支状況

(単位:円)

		受	フ	(資	金					支	払	資	金	<u> </u>
科					目	金	額	科					目	金	額
下	水道	事	業	収	益	1,867,	026,467	下	水	道	事	業費	用	1,128,	500,100
	下 水	道	使	用	料	1,225,	176,227		管		路		費	31,	999,441
	雨水炉	処 理	負	担	金	349,	457,000		雨	水	施	設	費	55,4	493,416
	そのイ	也 営	業	収	益		340,000		ポ	ン	プ	場	費	74,	795,343
	受 耳	仅	利		息		0		排	水	設	備	費	61,	212,663
	そ	0))		他	292,	053,240		業		務		費	9,	521,141
未		収			金	336,	889,266		総		係		費	23,	837,837
預		IJ			金	40,	820,725		流域	下水	道維持	持管理負	担金	726,	636,075
補		助			金	790,	945,200		そ(の化	也営	業費	用		0
企		業			債	836,	700,000		支	扎	4	利	息	144,	765,200
負	担		金		等	219,	367,000		そ		の		他	:	238, 984
そ		0)			他	110,	974,667	建	諥	殳	改	良	費	1,498,	229,531
								預			i)		金	41,	165,952
								企	業	債	值	還	金	772,	229,504
								未			払		金	788,	072,378
								そ			の		他	82,	731,009
小					計	4,202,	723,325	小					計	4,310,	928,474
前年	F度繰越金	(資金	金期官	 	高)	1,596,	386,881	翌年	E度繰	越金	(資金	謝末残	高)	1,488,	181,732
合	******************************	~~~~			計	5,799,	110,206	合					計	5,799,	110,206

前年度繰越資金 1,596,386,881 円に、下水道事業収益等の受入資金 4,202,723,325 円を加えた 5,799,110,206 円から、下水道事業費用等の支払資金 4,310,928,474 円を差し引いた 1,488,181,732 円を翌年度へ繰り越している。

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位:円)

			(112 14)
	区 分	令和6年度	説明
ı	業 務 活 動 に よる キャッシュ・フロー	675, 279, 554	企業本来の営業活動によりどれだけ資金の増減があったかを表す。
П	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△808,400,579	企業の将来に対する投資活動、即ち固定資産の取得や建設改良に伴 う補助金等によりどれだけ資金の増減があったかを表す。
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー	24,915,876	資金の調達、または返済等によりどれだけ資金の増減があったかを 表し、企業債の借入、償還等がこれにあたる。
IV	資 金 増 減 額 (又は減少額)	△108, 205, 149	= + +
V	資金期首残高	1,596,386,881	
VI	資 金 期 末 残 高	1,488,181,732	= IV + V

業務活動によるキャッシュ・フロー(I)はプラス、かつプラスが大きい方が望ましいとされる。 一般的に投資活動(Ⅱ)及び財務活動(Ⅲ)によるキャッシュ・フローはマイナスとなるが、(I) の額>(Ⅱ)+(Ⅲ)の額が良好な形とされている。この形は本来の業務活動による収入で、投資 や借入金の返済等の資金を賄うことができている状態である。

令和6年度を見ると、業務活動によるキャッシュ・フローは675,279,554円のプラス、投資活動によるキャッシュ・フローは808,400,579円のマイナス、財務活動によるキャッシュ・フローは24,915,876円のプラスであった。業務活動によるキャッシュ・フローに投資活動によるキャッシュ・フローを加えたフリーキャッシュフローは133,121,025円のマイナスとなっている。本来の業務活動や借入れなどの財務活動により、投資活動や借入金の返済等も行っており、資金の期末残高は1,488,181,732円、期首の残高に比べて108,205,149円の減少となった。

④ 資産の運用状況

水洗便所改造等貸付基金

	7012771				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,			
区				分	単位	令和6年度末	令和5年度末	対前年度上		説明
				277	半江	現在	現在	増減値	増減率	記忆 4/7
貸		付		金	円	0	430,000	△430 , 000	△100.00	
貸	貸	付	件	数	件	0	2	$\triangle 2$	\triangle 100.00	
付	一件	当た	り貸	寸額	円	-	215,000	-	-	貸付金÷貸付件数
状	回	車	坛	数	回	0.00	0.00	0.00	_	一件当たり貸付額÷基金原資現在高
況	運	用	益	金	円	0	0	0	-	
貸	付	金	回	収	円	249,330	475,000	△225,670	△47.51	
不	納	欠	損	額	円	0	0	0	-	
年	度末	現	金 残	高	円	47,710,500	47,461,170	249,330	0.53	
年	度末:	貸付	金列	 息	円	1,753,500	2,002,830	△249 , 330	△12.45	
年月	度末基	金原	資現る	在高	円	49,464,000	49,464,000	0	0.00	現金残高+年度末貸付残高

⑤ 企業債及び他会計借入金の状況

(単位:円・%)

12	区			分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度均	ú 較
					71年4月	7和34/支	71404度	増減額	増減率
	期	首	残	高	9,567,697,729	9,587,833,407	10,124,291,915	536,458,508	5.60
企	借	-	Į.	金	716,700,000	1,215,300,000	836,700,000	△378,600,000	△31.15
業	償	ž	푼	金	696,564,322	678,841,492	772,229,504	93,388,012	13.76
債	期	末	残	高	9,587,833,407	10,124,291,915	10,188,762,411	64,470,496	0.64
	支	払	利	息	149, 157, 035	133,527,557	144,765,200	11,237,643	8.42
他	期	首	残	高	500,000,000	500,000,000	500,000,000	0	0.00
会	借	-	Į.	金	0	0	106,700,000	106,700,000	-
計借	償	ž	픺	金	0	0	71,428,571	71,428,571	-
入	期	末	残	高	500,000,000	500,000,000	535,271,429	35, 271, 429	7.05
金	支	払	利	息	500,000	500,000	780,635	280,635	56.13

企業債及び他会計借入金の期首及び期末残高、借入金、償還金及び支払利息については、上表の とおりである。

(3) 建設改良事業等

① 施設の経年状況

(単位:%)

区	分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算 出 式
有形固定道減 価 償 ま	資産	10.49	13.04	15.69	2.65	(「有形固定資産減価償却累計額」÷「有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価」) ×100

施設の経年(老朽化)は有形固定資産減価償却率を目安とし、一般的に、数値が100%に近いほど、保有資産の法定耐用年数に近づいていることを示している。

② 管渠の老朽化状況

(単位:%)

区	分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較	算	出	式	
管渠	老朽化率	13.92	14.97	15.98	1.01	[法定耐用年数を経 布設延長]×100	過した	·管渠延長÷下	水道

管渠の老朽化を表す指標として管渠老朽化率がある。管渠老朽化率とは、法定耐用年数を経過した管渠延長の割合を表す指標であり、管渠の老朽化の目安となる。数値が高いほど管渠の老朽化が進んでいるとされる。

審査意見

審査に付された決算書類及び決算附属書類は、法令等に準拠して作成されており、関係諸帳簿との照合・検算の結果、令和7年3月31日現在における事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められる。

(業務概要)

令和6年度の事業実績については、排水戸数が前年度比1,367戸増加の59,269戸、処理区域内水洗化人口は前年度比980人増加の124,748人となっている。普及率人口は97.37%で0.04ポイント減少、水洗化率人口は90.64%で0.93ポイント増加となっている。

有収水量は 14,411,038 ㎡と、前年度比 232,398 ㎡減少している。なお、有収率は 100%となっている。 下水道使用料は 1,332,198,985 円で、対前年度比 20,702,787 円の減収となっている。

建設改良工事等については、補助事業として[中城湾流域]泡瀬処理分区汚水枝線工事(R6-1)他 10 件、単独事業として嘉間良汚水技線付帯工事他 27 件を施工し、汚水管総延長 455,318.26m、雨水管総延長は48,002.53mに達しており、建設工事費の総額は1,541,142,530円となっている。

(経営状況)

令和 6 年度の経営成績は、経常収益 2,647,687,149 円に対し、経常費用は 2,624,889,519 円で、収支差引 22,797,630 円の経常利益となっている。この経常利益に特別利益 25,925 円を加えて特別損失 223,415 円を減した 22,600,140 円が当年度純利益となっている。結果として経営比率については、営業収益営業利益率、経営資本営業利益率のいずれも減少しており、経営成績は良好とはいえない状況にある。

財政状態については、資産合計及び負債資本合計ともに、前年度比 411,977,052 円増加の39,022,755,122 円となっており、財務比率等から見ると当面の資金繰りには困らない状況にある。なお、流動比率は望ましいとされている数値を下回ってはいるが、100%以上あるので今のところ問題なく、現金比率、自己資本構成比率及び固定資産対長期資本比率は、望ましいとされる水準の範囲内にある。

(むすび)

経常利益は黒字となっているものの、一般会計からの基準外繰入金 161,000,000 円がなければ赤字となる状況であった。また、国庫補助金の減額により計画通りの工事が難しくなっており、管渠老朽化率が前年度と比べ 1.01 ポイント上昇し老朽化が進んでいる現状となっている。

今後は一般会計からの基準外繰入金に頼らず、補助金等の財源の確保や収益性の改善に努め、管渠を 含む施設のより計画的な更新や長寿命化に取り組んで頂きたい。

また、下水道事業と水道事業の組織統合のメリットを最大限に活かし、これまで以上に相互の事業会計の利益や相乗効果が得られるよう経営の効率化を図り、市民への安全・安心な公共下水道の提供に努めていただきたい。

別 表

- 1 業務実績表
- 2 比較収益的収支決算書
- 3 比較資本的収支決算書
- 4 比較損益計算書
- 5 比較性質別費用構成表
- 6 比較貸借対照表
- 7 比較資金収支状況
- 8 比較キャッシュ・フロー計算書
- 9 経営・財務分析表

業務実績表

区分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比較 幽海 一番	比較描述	説明
行 政 人 口	~	142,007	141, 631	141, 346	△285	$\triangle 0.20$	
処理区域内人口	\prec	138, 134	137, 968	137, 629	△339	$\triangle 0.25$	
処理区域内水洗化人口	\prec	123, 691	123, 768	124,748	980	0.79	
行政区域内世帯数	中帯	65, 937	66,777	67, 601	824	1.23	
処理区域内世帯数	中十	64,026	64, 943	65,745	802	1.23	
排水戸数	Ц	57,031	57, 902	59, 269	1,367	2, 36	下水道に接続している戸数=処理区域内水洗化世帯数
普及率(人口)	%	12.79	97.41	97.37	$\triangle 0.04$	$\triangle 0.04$	処理区域内人口÷行政人口×100
普及率(世帯)	%	97.10	97.25	97.25	00.00	00.00	処理区域内世帯数÷行政区域内世帯数×100
水洗化率(人口)	%	89.54	89.71	90.64	0.93	1.04	処理区域内水洗化人口÷処理区域内人口×100
水洗化率(世帯)	%	20.68	89.16	90.15	0.99	1.11	処理区域内水洗化世帯数÷処理区域内世帯数×100
排 水 量	m	14, 451, 697	14,643,436	14,411,038	$\triangle 232, 398$	$\triangle 1.59$	年間排水量
一日平均排水量	m	39, 594	40,009	39, 482	$\triangle 527$	$\triangle 1.32$	排水量÷歴日数
有 収 水 量	m	14, 451, 697	14, 643, 436	14,411,038	$\triangle 232,398$	$\triangle 1.59$	使用料金徴収の対象とみられる水量(年間有収水量)
有収率	%	100.00	100.00	100.00	00.00	00.00	0.00 有収水量÷排水量×100
使用料单価	H/m	91.84	92.39	92,44	0.05	0.05	下水道使用料;有収水量
污水処理原価	H/m	110.00	105.14	108.85	3.71	3, 53	汚水処理費÷有収水量
汚水管総延長	m	451,725.26	454, 172, 26	455, 318, 26	1,146.00	0.25	
雨水管総延長	ш	46,847.53	47, 425.53	48,002.53	577.00	1,22	
計画排水面積	ha	3,481.90	3,481.90	3,481.90	00.00	00.00	
認可区域面積	ha	3,450.10	3,450.10	3,450.10	00.00	00.00	
処理区域面積	ha	2,767.15	2,769.40	2,773.17	3,77	0.14	
面積整備率	%	80.20	80.27	80.38	0.11	0.14	処理区域面積÷認可区域面積×100
職員数	\prec	53	30	31	1	3, 33	
(損益勘定支弁職員)	\prec	(18)	(11)	(16)	$(\triangle 1)$		
(資本勘定支弁職員)	\prec	(11)	(13)	(12)	(2)	15.38	給与が資本的支出に計上される職員数

比較収益的収支決算書

(%:			1141	09.0	$\triangle 0.82$	3.26	$^{182.54}$	2,31	2.38	1.02	44.99	Ι	$\triangle 26.83$	
(単位:円・%)		較	増減率		\triangleleft		\mathbb{Z}				7		;∇	
	令和6年度	対前年度比較	増減額	16,989,865	$\triangle 14,958,924$	32, 083, 549	$\triangle 134,760$	61, 195, 038	59, 656, 255	1,462,529	76, 254	0	$\triangle 44,205,173$	
	<u> </u>	计 管 好	大 字	2, 829, 790, 090	1, 813, 886, 216	1, 015, 875, 358	28, 516	2, 709, 226, 695	2, 563, 735, 099	145, 245, 841	245, 755	0	120, 563, 395	
•		北較	増減率	$\triangle 0.33$	0.62	$\triangle 2.00$	\triangle 69.37	$\triangle 2.66$	$\triangle 2.60$	$\triangle 3.75$	561.85	ı	62.08	
	令和5年度	対前年度比較	増減額	$\triangle 9,203,140$	11, 267, 826	\triangle 20, 101, 230	\triangle 369, 736	$\triangle 72,310,507$	$\triangle 66,856,337$	$\triangle 5, 598, 061$	143, 891	0	63, 107, 367	
		· 一位 好	伏 异 谀	2, 812, 800, 225	1, 828, 845, 140	983, 791, 809	163, 276	2, 648, 031, 657	2, 504, 078, 844	143, 783, 312	169, 501	0	164, 768, 568	
	令和4年度	\(皆)好	伏 异戗	2,822,003,365	1,817,577,314	1,003,893,039	533, 012	2, 720, 342, 164	2, 570, 935, 181	149, 381, 373	25,610	0	101, 661, 201	
		本		第1款 下水道事業収益		第2項 営業外収益		第1款 下水道事業費用			第3項 特 別 損 失		収支差引額	*消費稅込み
				Ē		۲	<		₩		丑			*

比較資本的収支決算書

(単位:円・%)		北較	増減率	$\triangle 20.66$	$\triangle 31.15$	ı	$\triangle 25.30$	13.87	647.93	$\triangle 47.51$	$\triangle 13.33$	$\triangle 22.95$	$\triangle 7.60$	13.76	ı	$\triangle 100.00$	I	$\triangle 7.51$	
	令和6年度	対前年度比較	増減額	$\triangle 509, 830, 682$	$\triangle 378,600,000$	106,700,000	\triangle 267, 865, 600	26, 723, 000	3, 437, 588	$\triangle 225,670$	$\triangle 444,673,592$	$\triangle 608, 840, 175$	$\triangle 220,000$	93, 388, 012	71, 428, 571	$\triangle 430,000$	0	$\triangle 65, 157, 090$	
		、	伏 异頜	1, 957, 929, 667	836, 700, 000	106, 700, 000	790, 945, 200	219, 367, 000	3, 968, 137	249, 330	2, 890, 931, 451	2,044,600,376	2, 673, 000	772, 229, 504	71, 428, 571	0	0	$\triangle 933,001,784$	
-		北較	増減率	46.85	69.57	ı	47.81	$\triangle 21.99$	ı	$\triangle 2.06$	34.54	49.58	$\triangle 65.94$	$\triangle 2.54$	ı	43,33	ı	$\triangle 8.63$	
	令和5年度	対前年度比較	増減額	787, 322, 245	498, 600, 000	0	342, 495, 696	$\triangle 54,294,000$	530, 549	$\triangle 10,000$	856, 302, 227	879, 497, 043	$\triangle 5,601,986$	$\triangle 17,722,830$	0	130,000	0	$\triangle 68,979,982$	
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		计管哲	(大异)(2, 467, 760, 349	1, 215, 300, 000	0	1,058,810,800	192, 644, 000	530, 549	475,000	3, 335, 605, 043	2, 653, 440, 551	2, 893, 000	678, 841, 492	0	430,000	0	\triangle 867, 844, 694	
	令和4年度	计色矩	伏 异戗	1,680,438,104	716, 700, 000	0	716, 315, 104	246, 938, 000	0	485,000	2, 479, 302, 816	1,773,943,508	8, 494, 986	696, 564, 322	0	300,000	0	$\triangle 798,864,712$	
		Ш		本的収入	企 業 債	他会計借入金	補助金	負担金等	固定資産売却代金	長期貸付金償還金	本的支出	建設改良費	固定資産購入費	企業債償還金	他会計借入金償還金	投資	子 備 費	差 引 額	
		献		第1款 資		収 第3項	第4項		炭9進		第1款 資	第1項	支 第2項		出 第4項	炭9進	第7項	収支	*消費税込み

別表3

比較損益計算書

(%・出::		較 増減率	$\triangle 0.75$	$\triangle 1.53$	2.01	259.01		11.99	$\triangle 1.49$	13,41	26.87	$\triangle 10.56$	9, 46	$\triangle 1.32$	-	$\triangle 63.94$	$\triangle 10.16$	6.86		11, 21	27.98	1.96	\triangle 30.72	0.20			8.22	1.90	2,36	\triangle 32.85	$\triangle 82.58$	32, 79	$\triangle 33.40$	1	35, 42	$\triangle 4.17$	
(単位	5年度	対前年度比較 増減額 <u>1</u>	$\triangle 12,693,887$	\triangle 20, 702, 787	6,869,000	1, 139, 900	60,095,415	5, 184, 753	$\triangle 1,478,367$	8, 985, 402	14, 263, 075	$\triangle 1, 115, 794$	5,486,459	$\triangle 9,618,800$,99	$\triangle 477,721$	$\triangle 72,789,302$	61, 939, 869	$\triangle 565$	11,413,000	38, 695, 000	12, 937, 337	$\triangle 1, 104, 903$	305,			61,634,709	49, 245, 982	60,400,575	$\triangle 11, 154, 593$	$\triangle 122,863$	55, 174	$\triangle 11,332,630$	0	8,875,066	$\triangle 2,457,564$	
	令和6:	構成比			13.20				3, 71		2.57					0.01	I	36.43	0.00	4.28				5.82			Ι	Ι	I	I	0.00	0.01	I	I	I	I	
		決算額	1,683,235,985	1, 332, 198, 985	349, 457, 000	1,580,000	2, 472, 179, 273	48, 440, 948	97, 442, 769	76,009,497	67, 343, 160	9, 454, 044	63, 492, 973	022,		269, 406	\triangle 788, 943, 288	964, 451, 164	0	113, 198, 000	176,995,000	671,766,126	2, 492, 038	152, 710, 246	,765,	7,945,046	811, 740, 918	2,647,687,149	2,624,889,519	22, 797, 630	25, 925	223, 415	22, 600, 140	0	33, 932, 770	56, 532, 910	
		数增減率	0.52	1.94	$\triangle 4.65$	\triangle 29.28	$\triangle 2.48$	\triangle 38.33	$\triangle 17.32$	$\triangle 24.73$	8.07	$\triangle 33.45$	15.14	0.89	0.10	$\triangle 88.58$	8.93	$\triangle 7.19$	$\triangle 93.05$	$\triangle 0.04$	\triangle 32.32	$\triangle 0.82$	80.11	5.	$\triangle 3.85$	$\triangle 26.88$	$\triangle 7.50$	$\triangle 2.30$	$\triangle 2.67$	38.18	$\triangle 70.78$	622.50	35.42	1	51.91	41.96	
	5年度	対前年度比増減額	`~~ [726,	718,	$\triangle 182,200$	61, 416,	26,	\triangle 20, 722, 899	\triangle 22, 024, 775	965,	$\triangle 5, 311, 565$	628,	421,	,311,	$\triangle 5$, 794, 955	70, 242, 077	\triangle 69, 913, 225	$\triangle 7$, 564	$\triangle 42,000$	045,	$\triangle 5, 418, 492$	1, 599, 831	9,051,	745,	$\triangle 3, 306, 238$	\triangle 60, 861, 590	\triangle 61, 087, 239	\triangle 70, 467, 726	9, 380, 487	$\triangle 360,466$	144,955	8, 875, 066	0	562,	17, 437, 607	
ナロキスプス	令和!	構成比	65.26	52.06	13.18	0.03	94.05	1.69	3.86	2.61	2.07	0.41	2.26	28.49	52.63	0.03	I	34.73	0.00	3.92	5.32	25.35	0.14		5.59		_	_	1	Ι	0.01	0.01	I	I	I	-	
		決算額	1, 695, 929, 872	1, 352, 901, 772	342, 588, 000	440, 100	2, 412, 083, 858	43, 256, 195	98, 921, 136	67,024,095	53, 080, 085	10, 569, 838	58,006,514	730, 641, 300	1, 349, 837, 568	747, 127	$\triangle 716, 153, 986$	902, 511, 295	292	101, 785, 000	138, 300, 000	658, 828, 789	3, 596, 941	152, 405, 086	143, 411, 638	8, 993, 448	750, 106, 209	2, 598, 441, 167	2, 564, 488, 944	33, 952, 223	148,788	168,241	33, 932, 770	0	25, 057, 704	58, 990, 474	
		構成比	63, 42	49.89	13, 51	0.02	93.87	2,66	4,54	3,38	1.86	09.0	1,91	27.48	51.18	0.25	I	36, 56	00.00	3, 83	7.68		0.08	6.13	5,66	0.47	Ι	-	I	Ι	0.02	00.00	I	I	I	Ι	
	令和4年度	決算額	1, 687, 103, 886	1, 327, 175, 586	359, 306, 000	622,300	2, 473, 499, 949	70, 145, 022	119,644,035	89,048,870	49, 114, 328	15,881,403	50, 378, 343	724, 220, 250	1, 348, 525, 616	6, 542, 082	$\triangle 786,396,063$	972, 424, 520	8,129	101,827,000	204, 345, 000	664, 247, 281	1,997,110	161, 456, 721	149, 157, 035	12, 299, 686	810,967,799	2, 659, 528, 406	2, 634, 956, 670	24, 571, 736	509, 254	23,286	25,057,704	0	16, 495, 163	41, 552, 867	
		对	7 衛 業 収 枯	水道使用	処理負担	の他営業収	業費用	路	粗	ソル場	水殼備	務	総条	或下水道維持管理負 担	減価償却費	産 減 耗	り 営業利益・損失(△)[ア-イ]	牃	受 取 利 息	会計負担	卸	長期前受金戻入	雑収	1 営業外費用	ム利息及び企業債取扱計	雑 大 田	カ 営業外利益 [エーオ]	キ 経常収益 [ア+エ]	ク 経常費用 [イ+オ]	常利]	1 特 別 利 益	別損	シ 当年度純利益・損失(△)	7 前年度繰越利益剰余金	セ その他未処分利益剰余金変動額	当年度未処分利益剰余金[シ+ス+セ]	*消費税抜き

比較性質別費用構成表

			4		Y N T I I N T I N	,			(単位	(単位:円・%)
	令和4年度	度		令和5年度	年度			令和6年度		
因		構成比	決算額	構成比	対前年度比較 増減額 項	1較 増減率	決算額	構成比	対前年度比較 増減額 対	c較 増減率
職員給与費	106, 233, 319	4.03	103, 432, 818	4,03	$\triangle 2, 800, 501$	$\triangle 2.64$	110,663,730	4.22	7,230,912	66.99
支払利息	149, 157, 035	2,66	143, 411, 638	5.59	$\triangle 5,745,397$	$\triangle 3.85$	144, 765, 200	5.51	1,353,562	0.94
企業債利息	148,657,035	5,64	142, 911, 638	5.57	$\triangle 5,745,397$	$\triangle 3.86$	143, 984, 565	5,48	1,072,927	0.75
他会計借入金 等 利 息	500,000	0.02	500,000	0.02	0	0.00	780,635	0.03	280,635	56.13
減価償却費	1,348,525,616	51.18	1, 349, 837, 568	52,63	1, 311, 952	0.10	1, 388, 703, 976	52.90	38, 866, 408	2.88
動 力 費	29,347,866	1.11	27, 270, 890	1,06	$\triangle 2,076,976$	$\triangle 7.08$	34, 488, 696	1,31	7,217,806	26.47
光熱水費	93,832	0.00	107,019	00.0	13, 187	14.05	100,372	00.00	$\triangle 6$, 647	$\triangle 6.21$
通信運搬費	784,305	0.03	771,249	0.03	$\triangle 13,056$	$\triangle 1.66$	121,063	00.00	$\triangle 650, 186$	\triangle 84.30
修繕	13,138,390	0.50	29, 528, 600	1.15	16, 390, 210	124.75	12, 262, 246	0.47	\triangle 17, 266, 354	\triangle 58.47
委 託 粋	4 183,485,698	96.9	127, 368, 686	4,97	$\triangle 56, 117, 012$	$\triangle 30.58$	142, 817, 888	5.44	15, 449, 202	12.13
流域下水道維持管 理 負 担 金	j 724, 220, 250	27.48	730,641,300	28.49	6,421,050	0.89	721,022,500	27.47	$\triangle 9,618,800$	$\triangle 1.32$
その他	1 79,993,645	3.04	52, 287, 417	2.04	\triangle 27, 706, 228	\triangle 34.64	70, 167, 263	2.67	17,879,846	34.20
4	F 2, 634, 979, 956	100,00	2, 564, 657, 185	100,00	\triangle 70, 322, 771	$\triangle 2.67$	2, 625, 112, 934	100.00	60, 455, 749	2.36
*消費税抜き										

比較貸借対照表

田・%)		交	増減率	1.54	1.82	4.67	$\triangle 21.70$	1.14	0.14	0.00	$\triangle 11.62$	49.55	$\triangle 1.99$	$\triangle 1.99$	\triangle 12.45	\triangle 12.45	$\triangle 7.91$	$\triangle 6.78$	$\triangle 13.28$	$\triangle 13.20$	\triangle 145.75	I	I	1.07
(単位:円	年度	対前年度比較	増減額	565, 092, 921	619, 321, 949	48, 202, 332	$\triangle 2, 574, 772$	362, 101, 283	1,018,464	0	$\triangle 1$, 069, 659	211, 644, 301	$\triangle 53,979,698$	$\triangle 53,979,698$	$\triangle 249,330$	$\triangle 249,330$	\triangle 153, 115, 869	\triangle 108, 205, 149	$\triangle 44,910,720$	$\triangle 44,678,350$	$\triangle 232,370$	0	0	411, 977, 052
	令和6年度	计计量	神水石	95.43	88.62	2.77	0.02	82.31	1.87	00.00	0.02	1.64	6.81	6.81	00.00	00.00	4.57	3.81	0.75	0.75	00.00	00.00	00.00	100.00
		计.管好	伏 弄朗	37, 241, 290, 943	34, 583, 580, 482	1, 080, 452, 246	9, 292, 187	32, 118, 426, 658	728, 459, 438	20,240	8, 136, 139	638, 793, 574	2, 655, 956, 961	2, 655, 956, 961	1,753,500	1,753,500	1, 781, 464, 179	1, 488, 181, 732	293, 282, 447	293, 674, 249	$\triangle 391,802$	0	0	39, 022, 755, 122
		S較	増減率	3.18	3,53	0.92	60.08	3.41	21.40	00.00	28.36	$\triangle 7.30$	$\triangle 1.08$	$\triangle 1.08$	$\triangle 2.20$	$\triangle 2.20$	28.08	\triangle 12.51	25.28	25.28	$\triangle 15.41$	$\triangle 100.00$	I	2,55
4	:度	対前年度比較	增減額	1, 128, 786, 198	1, 158, 488, 934	9, 405, 855	4, 453, 613	1,048,026,455	128, 208, 815	0	2,033,741	\triangle 33, 639, 545	\triangle 29, 657, 736	\triangle 29, 657, 736	$\triangle 45,000$	$\triangle 45,000$	\triangle 170, 052, 627	\triangle 228, 171, 157	68, 248, 030	68, 269, 322	$\triangle 21, 292$	\triangle 10, 129, 500	0	958, 733, 571
アロナスティ ロー・シンバン	令和5年度	台沿舞	神火石	94.99	87.97	2.67	0.03	82.25	1.88	00.00	0.02	1.11	7.02	7.02	0.01	0.01	5.01	4.13	0.88	0.88	00.00	00.00	00.00	100.00
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		计笆姷	大 字段	36, 676, 198, 022	33, 964, 258, 533	1,032,249,914	11,866,959	31, 756, 325, 375	727, 440, 974	20,240	9, 205, 798	427, 149, 273	2, 709, 936, 659	2, 709, 936, 659	2,002,830	2,002,830	1,934,580,048	1, 596, 386, 881	338, 193, 167	338, 352, 599	$\triangle 159,432$	0	0	38, 610, 778, 070
		全出舞	(神)火ルロ 	94.41	87.13	2.72	0.02	81.56	1.59	00.00	0.02	1.22	7.28	7.28	0.01	0.01	5.59	4.85	0.72	0.72	00.00	0.03	00.00	100.00
	令和4年度	计管缩	大 字	35, 547, 411, 824	32, 805, 769, 599	1,022,844,059	7,413,346	30, 708, 298, 920	599, 232, 159	20,240	7, 172, 057	460, 788, 818	2, 739, 594, 395	2, 739, 594, 395	2,047,830	2,047,830	2, 104, 632, 675	1,824,558,038	269, 945, 137	270,083,277	$\triangle 138, 140$	10, 129, 500	0	37, 652, 044, 499
				定 資 産	. 形固定資産)上)建物	() 構 築 物)機械及び装置	() 車 面 運 搬 具)工具器具及び備品)建設仮勘定	形固定資産)施設利用権	投資その他の資産)長期貸付金	動 資 産	金預金	. 以 .	未 坂 舟	貸倒引当金	払金	の他流動資産	産合計
		本		1	(1) 有	(1)	(II)	(M)	11	(年)	€	(F)	晉 (2) 無	()	(3) 投	(4)	2 流	(1) 現	(2) 未			(3) 前	(4) ~	涇

比較貸借対照表

							Ϋ́ N		\				(単位:	(%・田
					令和4年度			令和5年度	F度			令和6年度	年度	
	献			Ш	· 计管好	石中群	、社管哲	1 年	対前年度比較	2較	沖管 貊	台沿舞	対前年度比較	交
					八	(神/火ル)	公	1年/ベルロ	増減額	増減率	公	14/火ル	増減額	増減率
	3	固定	負	債	9, 423, 975, 084	25.03	9, 908, 678, 632	25.66	484, 703, 548	5.14	10,044,385,847	25.74	135, 707, 215	1.37
		(1) 命	洲	債	8, 908, 991, 915	23.66	9, 458, 762, 411	24.50	549, 770, 496	6.17	9, 562, 257, 387	24.50	103, 494, 976	1.09
		(2) 他 多	会計備	人	500,000,000	1.33	428, 571, 429	1.11	$\triangle 71,428,571$	$\triangle 14.29$	453, 172, 858	1.16	24, 601, 429	5.74
		(3)]	汌	翎	14,983,169	0.04	21, 344, 792	0.06	6,361,623	42.46	28, 955, 602	0.07	7,610,810	35.66
		(1)	退職給付	引当金	14,983,169	0.04	21, 344, 792	0.06	6, 361, 623	42.46	28, 955, 602	0.07	7,610,810	35.66
	4	流動] 負	債	1,643,681,072	4.37	1, 536, 331, 951	3,98	\triangle 107, 349, 121	$\triangle 6.53$	1, 442, 001, 284	3.70	$\triangle 94,330,667$	$\triangle 6.14$
		(1) 命	洲	債	678, 841, 492	1.80	665, 529, 504	1.72	$\triangle 13, 311, 988$	$\triangle 1.96$	626, 505, 024	1.61	\triangle 39, 024, 480	$\triangle 5.86$
		(2) 他 3	会 計 借	公金	0	0.00	71, 428, 571	0.18	71, 428, 571	I	82, 098, 571	0.21	10, 670, 000	14.94
		(3) 米	牡	翎	953, 959, 202	2.53	788, 072, 378	2.04	$\triangle 165,886,824$	$\triangle 17.39$	720, 367, 234	1.85	$\triangle 67$, 705, 144	$\triangle 8.59$
		(4) 引当金	金(賞与引当金)	当金)	10,518,000	0.03	11,019,000	0.03	501,000	4.76	11, 997, 000	0.03	978,000	8.88
		(5) 7 0)他流動	資産	362, 378	0.00	282, 498	0.00	\triangle 79,880	$\triangle 22.04$	1,033,455	00.00	750,957	265.83
瓮	2	繰 延	孙	相	17, 651, 423, 671	46.88	18, 188, 933, 641	47.11	537, 509, 970	3.05	18, 484, 763, 536	47.37	295, 829, 895	1,63
		(1) 展	期前多	受金	19, 680, 522, 182	52.27	20, 871, 848, 623	54.06	1, 191, 326, 441	6.05	21, 837, 386, 047	55.96	965, 537, 424	4.63
		(2) 収 基	益化累	計 額	$\triangle 2$, 029, 098, 511	$\triangle 5.39$	$\triangle 2$, 682, 914, 982	$\triangle 6.95$	\triangle 653, 816, 471	\triangle 32.22	\triangle 3, 352, 622, 511	$\triangle 8.59$	\triangle 669, 707, 529	$\triangle 24.96$
力		負債	章	구 무 무	28, 719, 079, 827	76.27	29, 633, 944, 224	76.75	914,864,397	3.19	29, 971, 150, 667	76.80	337, 206, 443	1.14
	9	資	*	金	8, 321, 431, 701	22.10	8, 337, 926, 864	21.59	16, 495, 163	0.20	8, 363, 515, 117	21.43	25, 588, 253	0.31
		漸	张	徘	611, 532, 971	1.62	638, 906, 982	1.65	27, 374, 011	4,48	688, 089, 338	1.76	49, 182, 356	7.70
		(1) 貧	本剰多	条金	569, 980, 104	1.51	579,916,508	1.50	9, 936, 404	1.74	631, 556, 428	1.62	51, 639, 920	8.90
		Ξ	受贈財産	産評価額	35, 829, 572	0.10	45, 765, 976	0.12	9, 936, 404	27.73	97, 405, 896	0.25	51, 639, 920	112.83
		(1)	補助	俐	534, 150, 532	1.42	534, 150, 532	1.38	0	00.00	534, 150, 532	1.37	0	00.00
		(2) 利	故 剰 多	条金	41,552,867	0.11	58, 990, 474	0.15	17, 437, 607	41.96	56, 532, 910	0.14	$\triangle 2, 457, 564$	$\triangle 4.17$
		Ξ	減債積	口金	0	0.00	0	0.00	0	I	0	00.00	0	I
		(1)	建設改良	積立金	0	0.00	0	0.00	0	I	0	00.00	0	I
		(1/)	当年度未処分利益剰余金	利益剰余金	41,552,867	0.11	58, 990, 474	0.15	17, 437, 607	41.96	56, 532, 910	0.14	$\triangle 2$, 457, 564	$\triangle 4.17$
		資本	\ \ \	111111	8, 932, 964, 672	23.73	8, 976, 833, 846	23.25	43,869,174	0.49	9, 051, 604, 455	23.20	74, 770, 609	0.83
		負債	資本合	1111111	37, 652, 044, 499	100,00	38, 610, 778, 070	100.00	958, 733, 571	2,55	39, 022, 755, 122	100.00	411, 977, 052	1.07
	オ沿車	* 沿番短状 *		4.			4			1				

比較資金収支状況

(単位:円・%)

		令和4年度	令和5年度		令和6年度	· 📑 · 70)
区分	科目				対前年度比	☆
		決算額	決算額	決算額	増減額	増減率
	下水道事業収益	1,888,650,418	1,817,680,456	1,867,026,467	49,346,011	2.71
	下水道使用料	1,222,033,219	1, 231, 745, 301	1, 225, 176, 227	$\triangle 6,569,074$	△0.53
	雨水処理負担金	359, 306, 000	342, 588, 000	349, 457, 000	6,869,000	2.01
	その他営業収益	242,300	300, 100	340,000	39,900	13.30
	受 取 利 息	8, 129	565	0	△565	△100.00
受入資	その他	307,060,770	243, 046, 490	292, 053, 240	49,006,750	20.16
一个一	未 収 金	552, 305, 051	268,911,630	336, 889, 266	67,977,636	25.28
金	預 り 金	47, 564, 881	43, 955, 605	40,820,725	△3,134,880	△7.13
	補 助 金	716, 315, 104	1,058,810,800	790, 945, 200	$\triangle 267, 865, 600$	$\triangle 25.30$
	企 業 債	716,700,000	1,215,300,000	836, 700, 000	$\triangle 378,600,000$	△31.15
	負 担 金 等	246,938,000	192,644,000	219, 367, 000	26,723,000	13.87
	そ の 他	5,529,080	11,001,486	110, 974, 667	99, 973, 181	908.72
	合 計	4, 174, 002, 534	4,608,303,977	4, 202, 723, 325	$\triangle 405, 580, 652$	△8.80
	下水道事業費用	1, 156, 653, 380	1,070,093,057	1, 128, 500, 100	58, 407, 043	5.46
	管 路 費	48, 305, 789	21, 045, 043	31, 999, 441	10,954,398	52.05
	雨水施設費	75, 377, 278	37, 452, 815	55, 493, 416	18,040,601	48.17
	ポンプ場費	67, 165, 948	56, 375, 083	74, 795, 343	18, 420, 260	32.67
	排水設備費	45,661,698	48, 263, 070	61, 212, 663	12, 949, 593	26.83
	業務費	15, 153, 026	10,659,109	9, 521, 141	△1,137,968	△10.68
l .	総係費	24, 825, 518	25, 370, 869	23, 837, 837	$\triangle 1,533,032$	△6.04
支払	流域下水道維持管理負担金	730, 992, 955	737, 230, 010	726, 636, 075	$\triangle 10,593,935$	△1.44
資	その他営業費用	0	0	0	0	_
金	支 払 利 息	149, 157, 035	133, 527, 557	144, 765, 200		
	その他	14, 133	169,501	238, 984	69, 483	40.99
	建設改良費	1,012,620,587	2, 149, 757, 711	1, 498, 229, 531		△30.31
	預 り 金	48, 746, 274	44,699,730	41, 165, 952		△7.91
	企業債償還金	696, 564, 322	604, 015, 443	772, 229, 504	168, 214, 061	27.85
	未 払 金	378, 586, 005	953, 959, 202	788, 072, 378	$\triangle 165, 886, 824$	△17.39
	そ の 他	28,653,700	13, 949, 991	82, 731, 009	68, 781, 018	493.05
	合 計	3, 321, 824, 268	4, 836, 475, 134	4, 310, 928, 474	\triangle 525, 546, 660	△10.87
	収 支 差 額	852, 178, 266	\triangle 228, 171, 157	$\triangle 108, 205, 149$	119,966,008	52.58
	前年度繰越金	972, 379, 772	1,824,558,038	1,596,386,881	\triangle 228, 171, 157	△12.51
	翌年度繰越金	1,824,558,038	1,596,386,881	1, 488, 181, 732	$\triangle 108, 205, 149$	△6.78

^{*}消費税込み

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位:円・%)

		令和4年度	令和5年度	今和	(単位:円・%) 6年度
	項 目	—————————————————————————————————————	決算額	決算額	対前年度増減額
I	業務活動によるキャッシュ・フロー	D (3) B2 (D (3) B2	D (3) B2 (7113 1 22 117787
	当年度純利益	25, 057, 704	33, 932, 770	22,600,140	△11,332,630
	減価償却費	1,348,525,616		1,388,703,976	38,866,408
	固定資産除却費	6,542,082	747,127	269, 406	△477,721
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,167,057	21,292	232,370	211,078
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	5, 478, 755	6,361,623	7,610,810	1,249,187
	賞与等引当金の増減額(△は減少)	18,000	102,000	541,000	439,000
	長期前受金戻入額	△664, 247, 281	$\triangle 658, 828, 789$	\triangle 671, 766, 126	△12,937,337
	受取利息及び受取配当金	△8,129	△565	0	565
	支払利息	149, 157, 035	133, 527, 557	154, 649, 281	21, 121, 724
	未収金の増減額(△は増加)	212,093,709	△68, 077, 889	44, 486, 917	112,564,806
	未払金の増減額(△は減少)	△11,886,276	17, 536, 793	△37,803,100	\triangle 55, 339, 893
	前払金の増減額(△は増加)	△5,122,600	10, 129, 500	0	△10,129,500
	その他流動資産の増減額(△は増加)	31,070	0	0	0
	その他流動負債の増減額(△は減少)	△980,052	△79,880	750,957	830,837
	4条特定収入消費税分の調整額	\triangle 78, 739, 994	△103, 267, 089	△80, 346, 796	22, 920, 293
	小計	982, 752, 582	721, 942, 018	829, 928, 835	107, 986, 817
	利息及び配当金の受取額	8, 129	565	0	△565
	利息の支払額	\triangle 149, 157, 035	\triangle 133, 527, 557	△154, 649, 281	\triangle 21, 121, 724
3	美務活動によるキャッシュ・フロー	833, 603, 676	588, 415, 026	675, 279, 554	86,864,528
П	投資活動によるキャッシュ・フロー				
	有形固定資産の取得による支出	\triangle 912, 071, 371	$\triangle 2,567,254,197$	$\triangle 1,733,878,949$	833, 375, 248
	無形固定資産の取得による支出	\triangle 126, 911, 821	\triangle 112, 455, 459	\triangle 89, 242, 730	23, 212, 729
	有形固定資産の売却による収入	0	339, 116	4, 159, 570	3,820,454
	長期貸付金による支出	△300 , 000	△430 , 000	0	430,000
	長期貸付金の回収による収入	485,000	475,000	249, 330	△225,670
	国庫補助金等による収入	1,037,237,104	1, 251, 454, 800	1,010,312,200	\triangle 241, 142, 600
扌	投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,561,088	$\triangle 1,427,870,740$	\triangle 808, 400, 579	619, 470, 161
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー				
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	716, 700, 000	1,215,300,000	836,700,000	$\triangle 378,600,000$
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle 696, 564, 322	\triangle 604, 015, 443	\triangle 847, 055, 553	\triangle 243, 040, 110
	他会計借入金による収入	0	0	106, 700, 000	106, 700, 000
	他会計借入金の返済による支出	0	0	\triangle 71, 428, 571	$\triangle 71,428,571$
貝	才務活動によるキャッシュ・フロー	20, 135, 678		24, 915, 876	△586, 368, 681
IV	資金増加額(又は減少額)	852, 178, 266	\triangle 228, 171, 157	$\triangle 108, 205, 149$	119,966,008
V	資金期首残高	972, 379, 772			\triangle 228, 171, 157
VI	資金期末残高	1,824,558,038	1,596,386,881	1,488,181,732	$\triangle 108, 205, 149$

^{*}消費税込み

経営・財務分析表

項 目	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年 度比較	神 田 財	9 第
経常収支比率	%	100.93	101.32	100.87	$\triangle 0.45$	経常収益 経常費用 ×100	経常収益で、経常費用をどの程度賄えているかを示す指標 で、100%以上となっていることが必要である。
ㅁ	%	83.49	87.88	84.93	$\triangle 2.95$	下水道使用料 	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えている かを表した指標であり、使用料水準等を評価する。
経 営 資 本営 業制 業 利 益 率	%	$\triangle 2.13$	$\triangle 1.90$	$\triangle 2.06$	$\triangle 0.16$	営業利益 経営資本 ×100	経済性、効率性及び収益性を総合的に表示する指標であり、比率が大きいほど経営状況は良好とされている。
経営資本回転率	回	0.05	0.05	0.04	$\triangle 0.01$	営業収益 経営資本	経営活動に用いている資本から効率よく収益をあげている かを示す指標であり、数値は大きいほど良い。
営業 収益 営業利益率	%	$\triangle 46.61$	$\triangle 42.23$	$\triangle 46.87$	$\triangle 4$.64	営業利益 営業収益	営業収益に対する営業利益の割合を示す指標であり、数値 は大きいほど良い。
職員1人当たり 処理区域内人口	~	7,674	8, 116	8,602	486	処理区域内人口 損益勘定所属職員数	職員数が適正であるかどうかを見る。数値は大きいほど良い。
職員1人当たり 有 収 水 量	m	802,872	861,379	900,690	39, 311	有収水量 損益勘定所属職員数	職員の労働生産性を見る。数値は大きいほど良い。
職員1人当たり 営 業 収 益	千円	93, 728	99, 761	105, 202	5, 441	営業収益 損益勘定所属職員数×1,000	職員1人当たりの売上高を示す。数値は大きいほど良い。
職員1人当たり 営 業 費 用	千円	137, 417	141,887	154, 511	12,624	営業費用 損益勘定所属職員数×1,000	職員1人当たりの営業費用を示す。数値は小さいほど良い。
流動比率	%	128.04	125.92	123.54	$\triangle 2.38$	流動資産	短期の債務の支払いに十分な流動資産があるかを見る。比 率は大きいほど良い。
現金比率	%	111.00	103.91	103.20	$\triangle 0.71$	現金預金 流動負債 不100	即時の支払能力を見る。比率は大きいほど良い。
自己資本構成比率	%	70.61	70.36	70.56	0.20	資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益 負債資本合計	総資本の中に占める自己資本の割合を示し、財政的安定性 を見る。比率は大きいほど良い。
固定資産対長期 資 本 比 率	%	98.72	98.93	99.10	0.17	固定資産 資本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益 ×100	固定資産が流動負債によって調達されていないかどうかを 見る。100%以下が望ましい。
有 形固定 資産減 価償却率	%	10.49	13.04	15.69	2.65	有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 ×100	施設の老朽化の目安で、一般的に数値が100%に近いほど、保有資産の法定耐用年数に近づいていることを示す。
管渠老朽化率	%	13.92	14.97	15.98	1.01	法定耐用年数を経過した管渠延長 下水道布設延長	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標で、管 渠の老朽化度合を示す。
管渠改善率	%	00.00	00.00	00.00	00.00	改善(更新·改良·維持)管渠延長 下水道布殼延長	更新した管渠延長の割合を表した指標で、管渠の更新ペースや状況を把握できる。